

NACCS業務資料 航空編

【保税業務の概要】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

令和7年10月更新

● システム処理の範囲 3

● 輸出業務概要について

- 輸出業務フロー（輸出ストレート貨物） 5
- 輸出業務フロー（輸出混載貨物） 6
- 輸出貨物搬入確認登録（BIL業務）について 7
- 輸出貨物搬入確認登録（BII業務）について 9
- ハンドキャリー（携帯品）の取扱いについて 11

● 輸出貨物搬出業務について

- 搬出確認登録（EXA業務）について 13
- 搬出確認登録（EXM業務）について 15

● 照会業務（輸出）について

- 輸出貨物情報照会（IGS） 18
- 輸出貨物情報照会（IGS）「SMRY 概要情報」 19
- 輸出貨物情報照会（IGS）「ENTS 搬入伝票情報」 22
- 輸出貨物情報照会（IGS）「BNDI 搬入情報」 23
- 輸出貨物情報照会（IGS）「BNDO 搬出情報」 24
- 輸出貨物情報照会（IGS）「BOND 蔵置情報」 25
- 輸出貨物情報照会（IGS）「ALBN 保税蔵置場情報」 26
- 輸出貨物情報照会（IGS）「CUST 税関手続情報」 27
- 輸出貨物情報照会（IGS）「PORT 空港情報」 28
- 輸出貨物情報照会（IGS）「FLIT 搭載情報」 29
- 輸出貨物情報照会（IGS）「BLDU ULD積付情報」 30
- 輸出貨物情報照会（IGS）「HIST 履歴情報」 31
- 保税蔵置場在庫状況照会（輸出）（IWH）の変更点 32

● 輸出貨物取扱業務について

- 蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧（輸出） 35
- AHS（輸出貨物取扱登録（仕分け）） 36
- AHT（輸出貨物取扱登録（仕合せ）） 37
- 輸出貨物取扱確認登録について 38
- CCH（輸出貨物取扱確認登録） 39
- AHC（輸出貨物取扱取消） 41
- AHN（輸出貨物取扱登録（内容点検）） 42
- AHU（輸出貨物情報仕分け登録） 43
- AHV（輸出貨物情報仕合せ登録） 44

● 輸入業務概要について

- 輸入業務フロー（輸入ストレート貨物）・・・46
- 輸入業務フロー（輸入混載貨物）・・・47
- 貨物確認情報登録（PKG業務）について・・・48
- 貨物確認情報終了登録（EPK業務）について・・・49
- 混載貨物確認情報登録（HPK業務）について・・・50
- 輸入貨物の搬出入について・・・51
- 搬入確認登録（BIN業務）について・・・52
- 搬出確認登録（OUT業務）について・・・54
- 搬出確認登録(一般)呼出し（OUT11業務）について【新規業務】
・・・55
- 蔵置料金請求先登録（CUR01業務）・・・56
- 蔵入等航空貨物到着確認（BAS業務）・・・58

● 照会業務（輸入）について

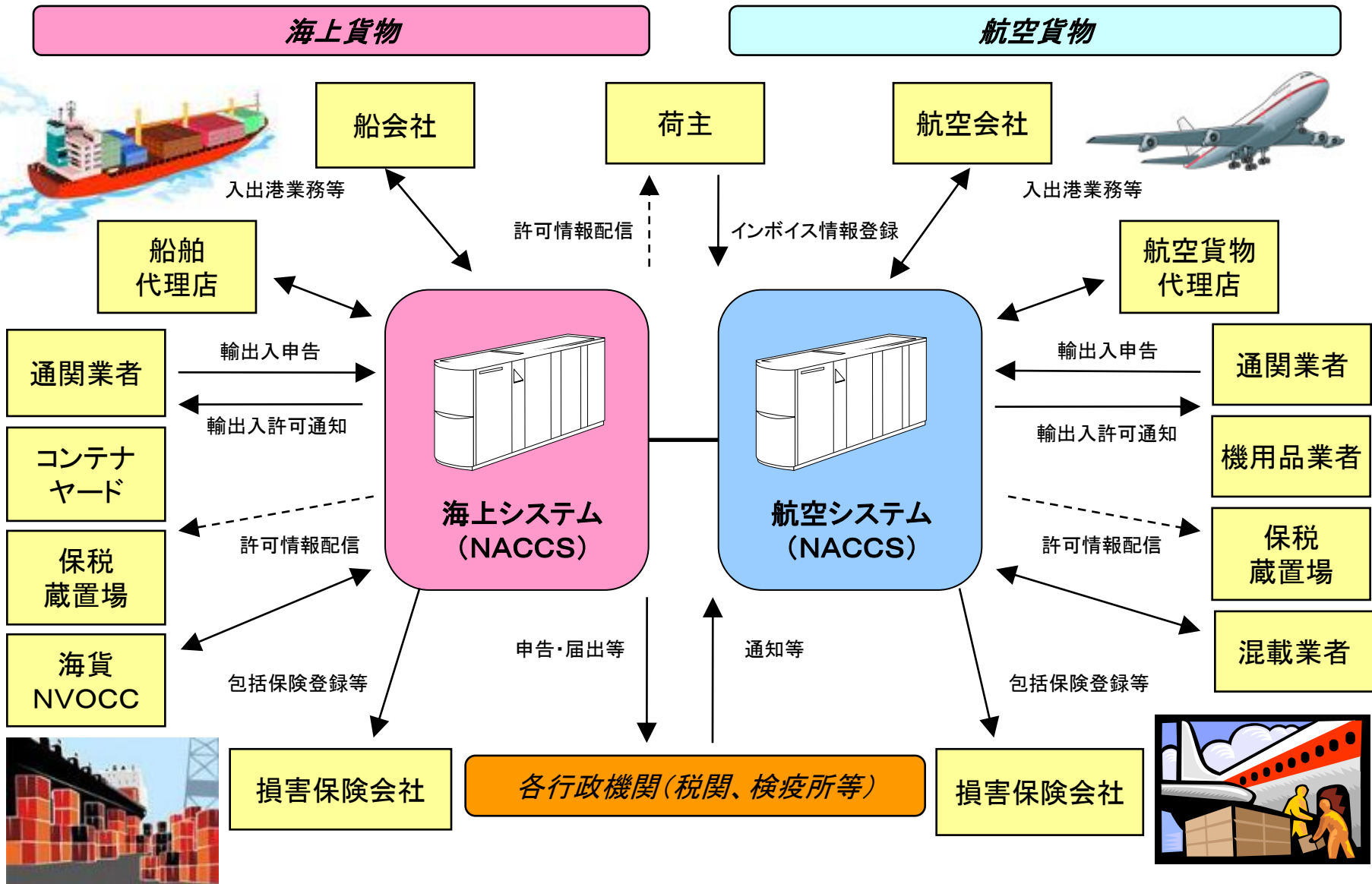
- 輸入貨物情報照会（IAW）・・・60
- 輸入貨物情報照会（IAW）《共通部》・・・61
- 輸入貨物情報照会（IAW）《SMRY 概要情報》・・・62
- 輸入貨物情報照会（IAW）《FLTI 搬入伝票情報》・・・64
- 輸入貨物情報照会（IAW）《BNDI 貨物搬入情報》・・・65
- 輸入貨物情報照会（IAW）《BOND 保税蔵置場情報》・・・66
- 輸入貨物情報照会（IAW）《BNDO 貨物搬出情報》・・・67
- 輸入貨物情報照会（IAW）《LOC ロケーション情報》・・・68
- 輸入貨物情報照会（IAW）《PERM 手続諸届許可承認情報》・・・69
- 輸入貨物情報照会（IAW）《HIST 履歴情報》・・・70

● 輸入貨物取扱業務について

- 蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧（輸入）・・・72
- CHS（貨物取扱登録（改装・仕分））・・・73
- CFS（貨物取扱確認登録（改装・仕分））・・・75
- CHN（貨物取扱登録（内容点検））・・・76
- CHC（貨物取扱取消（内容点検））
- CHT（貨物取扱登録（特殊貨物））・・・77
- 蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧（輸出入共通）・・・78
- AHD（貨物取扱許可申請）・・・79
- AHI（貨物取扱結果通知）・・・80
- AHH（貨物取扱許可申請取消）
- MMA（見本持出許可申請）・・・81
- MMO（見本持出確認登録）・・・82
- MMC（見本持出取消）・・・83

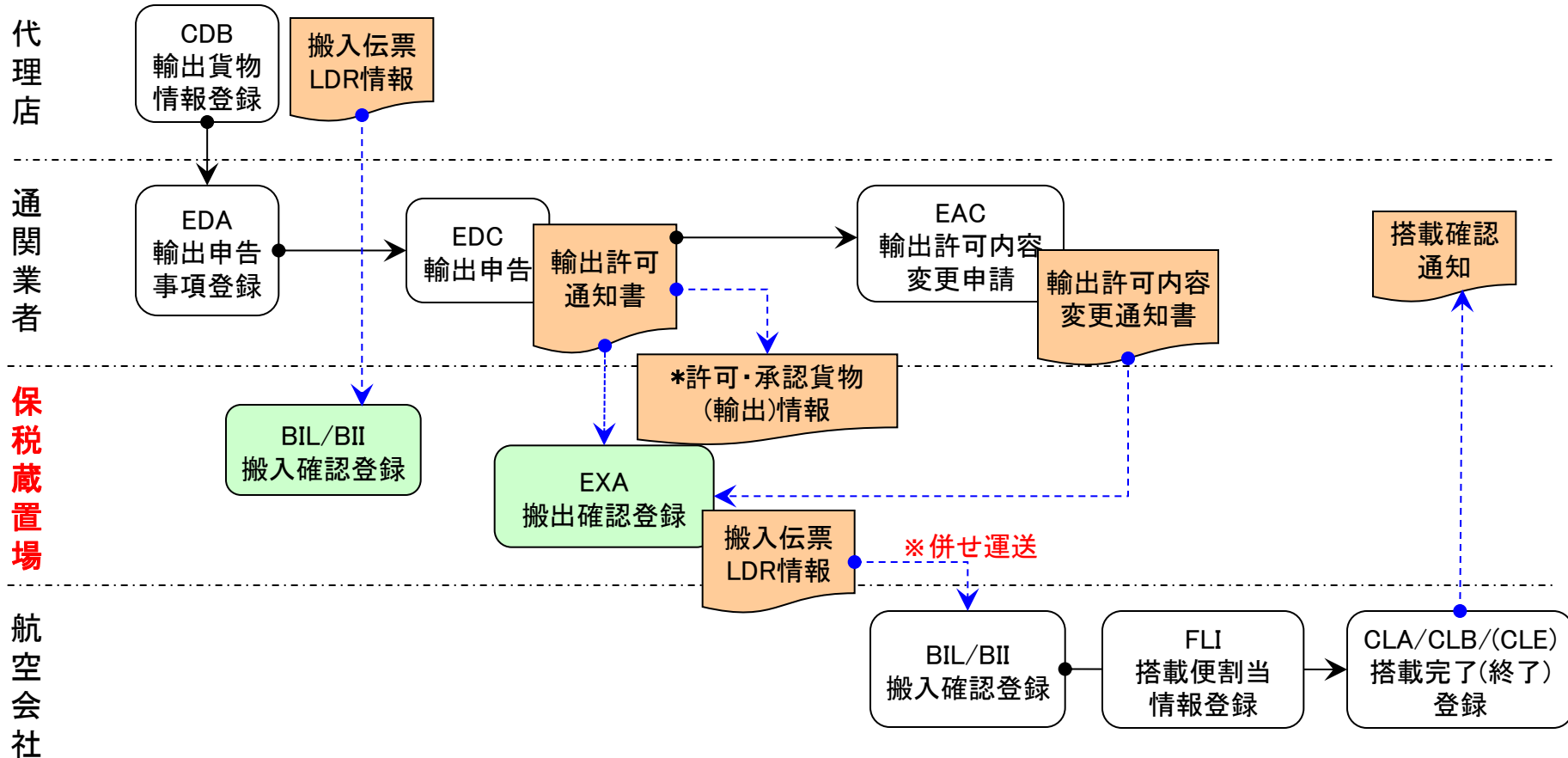
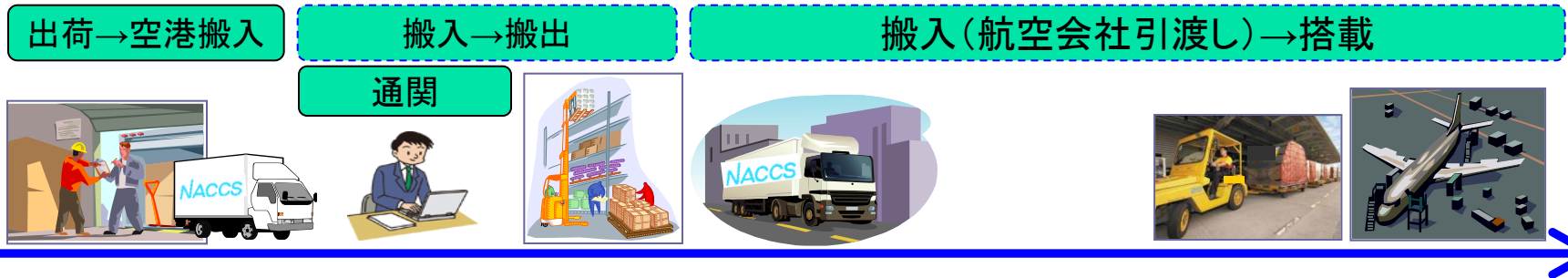
● NACCSの利用について

- 管理統計資料について・・・85
- 管理統計資料の取出し～展開について・・・86
- 管理統計資料の活用（保税台帳の作成について）・・・88
- 保税管理資料保存サービスについて・・・89
- 管理統計資料の変更点について・・・90
- NACCSのサポート体制のご案内・・・91



輸出業務概要について

輸出業務フロー(輸出ストレート貨物)



輸出業務フロー(輸出混載貨物)

出荷→空港搬入

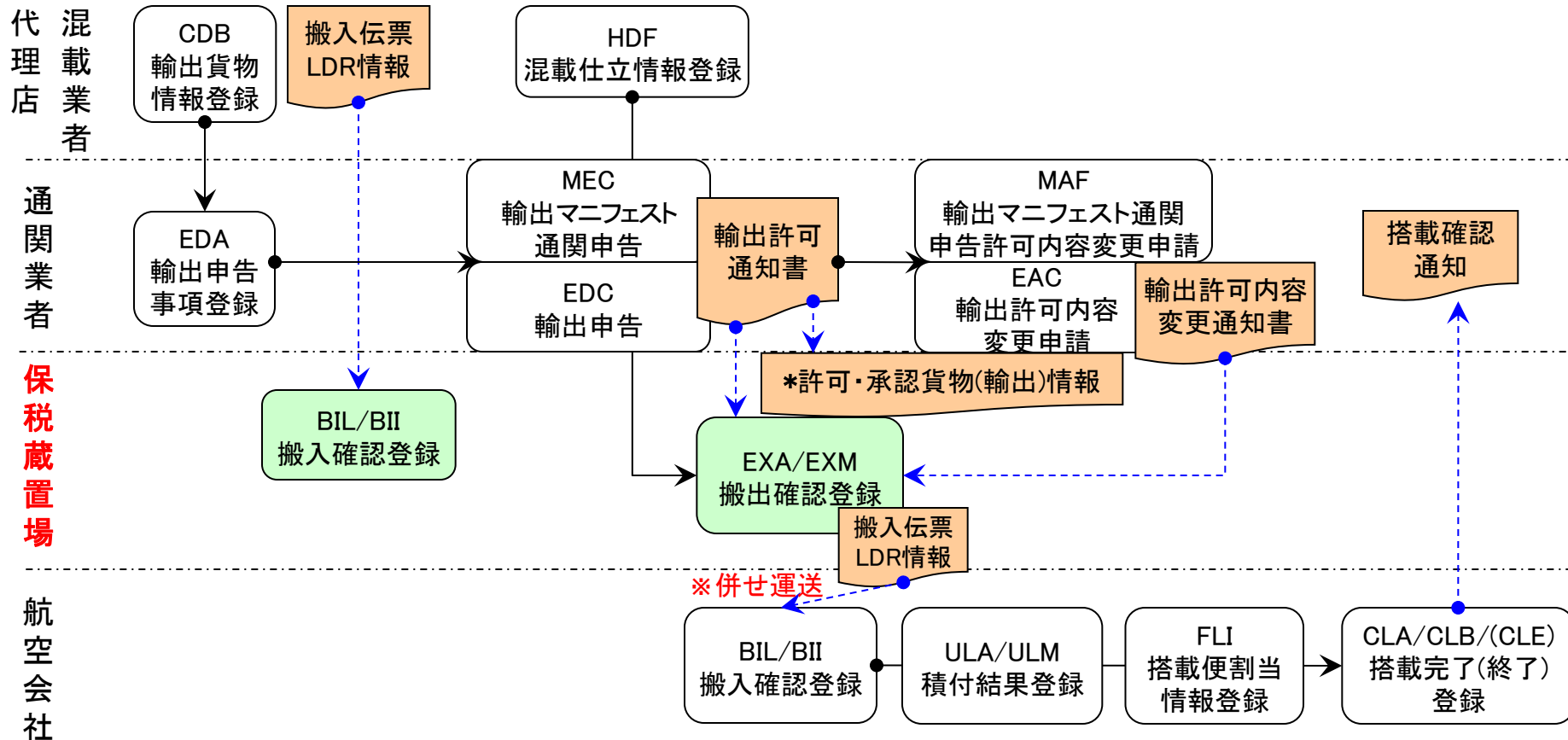
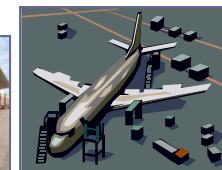


搬入→ULD等積み付け→搬出

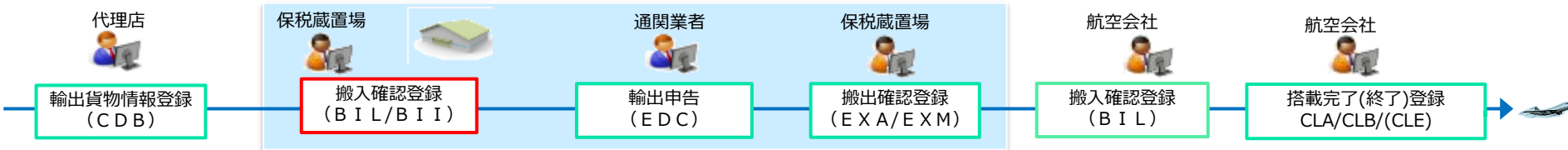
通関 / 混載仕立



搬入(航空会社引渡し)→搭載



輸出貨物搬入確認登録(BIL業務)について



■ 一括搬入確認登録(BIL業務)

- 搬入伝票(またはLDR)単位に搬入確認を行います。
- BIL業務により搬入伝票(またはLDR)に登録されている貨物情報を呼び出した上、BIL01業務により実施します。

■ BIL業務の入力項目

搬入伝票番号/LDR番号※ 1064486

簡易処理表示

搬入識別

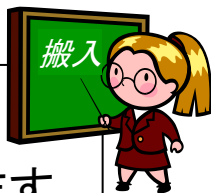
- (1) 情報呼出しは、「blank」
- (2) 輸出貨物情報の呼出しを行わずに搬入を行う場合は、「Y」(簡易処理)または「O」(時間外搬入簡易処理)を入力
- (3) 簡易処理または「O」がエラーとなった場合は、発生したエラー原因の除去後、処理対象外となった貨物から再度簡易処理を行う時に、「F」(強制処理)を入力
- (4) 搬入識別が「P」、「R」の場合は、入力不可

- (1) 情報呼出しは、「blank」
- (2) 搬入すべき貨物をすべて保留する場合は、「P」(搬入保留)を入力
- (3) 簡易処理または「O」がエラーとなった場合に、簡易処理を使用せずに搬入処理を行う時には、「R」(リカバリ処理)を入力
- (4) 簡易処理表示が「Y」、「F」の場合は、入力不可

BIL01業務へ

※ 簡易処理「Y」以外の場合

簡易処理表示に「Y」フラグを立てると、BIL01を展開せずに、搬入処理が可能となります。



■ BIL01業務の入力項目

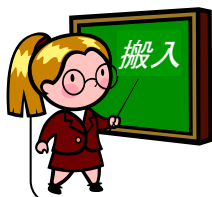
搬入伝票番号／L D R 番号 代理店 搬出保税蔵置場 搬入保税蔵置場 棟記号

車上通関表示 ☐ 時間外搬入表示 ☐ トラック番号 搬入年月日

	AWB番号 品名	個数 事故	重量 備考	仕向地	SPC	S	混載	積込港	E/D番号
01	NAC - 1111111 BOOK	N	1	10.0	HKG				
02									
03									

スペース:搬入確認
X:一括搬入処理対象外
P:搬入保留
*:搬入不能(処理対象外)

貨物種別が「R」、「T」、「O」の場合は保税運送承認番号または輸出許可番号を入力
R:未通関積戻し貨物
T:システム外許可済貨物
O:システム外許可済積戻し貨物



一括搬入処理の対象外とした貨物について搬入確認を行う場合、個別搬入確認(BII01業務)を行うこととなります。後続の*BII01(その2)参照

■ 個別搬入確認登録 (BII業務)

- 保税蔵置場への搬入確認を個別に行います。
- 輸出貨物情報の登録がない場合、本業務により貨物情報の作成を行います。
- BII業務により登録済み※の貨物情報を呼び出した上、BII01業務により実施します。

※貨物情報の登録がない場合、単にBII01画面が展開します。

■ BII業務の入力項目

伝票種別に「D」または「L」が入力された場合、伝票種別に該当する搬入伝票番号またはLDR番号

代理店 他所蔵置場所 U L D 番号

処理識別	貨物識別	A W B 番号	貨物種別
01 ☐	H	NAC - 3333333	N
02 ☐		-	
03 ☐		-	

伝票種別 伝票番号

スペース: マニュアルの搬入伝票
D: 輸出貨物情報DBに登録されている搬入伝票
L: 輸出貨物情報DBに登録されているLDR

 **BII01業務へ**

■ BII01業務の入力項目(BIIから呼出し)

代理店		棟記号		車上通関表示	☐	時間外搬入表示	☐	他所蔵置場所		搬入年月日	2017/08/07
ULD番号			伝票種別	☐	伝票番号						
AWB番号		個数		総個数		重量	DST	SPC	X	事故	営業所 F
混載	航空会社	積込港	品名	備考		MAWB番号					
01	☐	H	NAC - 3333333	N	1	1	30.0	SIN	☐	☐	☐
	☐	☐	PERSONAL COMPUTER			☐	-				
E/D番号								許可・承認等件数			
02	☐	☐	-	☐							
	☐	☐						許可・承認等件数			
E/D番号								許可・承認等件数			

許可・承認等番号が5件を超える場合は、その超過分の件数を入力

貨物情報が無い場合の登録では、「代理店欄」と「品名欄」に入力が無い場合、EXA01業務の際、エラーとなりますのでご注意ください。(*AIB業務での訂正が必要。)

搬入予定年月日* **搬入予定保税地域*** **搬入伝票作成要否** **代理店** **搬入伝票番号**

A W B番号 識別 個数 重量 積込 D S T 航空 混載 B . O 通関 申告日
M A W B番号 種別 総个数 総重量 E / D 番号 S P C 品名

01 [] - [] [] ← [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []
[] - [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []

共通部		繰返部	
大額・少額識別 L	申告等種別※ ☐	申告先種別 ☐	申告等番号
あて先官署 	あて先部門 	貨物識別 ☐	識別符号
輸出者 	申告予定年月日 / /		
輸出者住所 			

MAWB番号 -

搬出先*
 搬出元
 積込港
 TRMNO
 搬出区分

時間外搬出表示 ☐
 トラック番号
 請求先
 強制表 ☐

処理 A W B 番号

01		-	
02		-	
03		-	

通常搬出
 J: 自社運送
 T: 保税運送 (仮陸揚貨物)
 F: 不積返送
 R: 保税運送 (積戻し貨物)
 2: トランスファー (他航空会社への移動)
 D: 内貨引取
 H: 機帯貨物
 M: 滅却
 B: 亡失
 O: その他
 A: 未通関貨物搬出 (輸出申告可能航空会社保税蔵置場向け)

荷主が空港まで貨物を持っていき、
税関に輸出許可証を提出することになります。

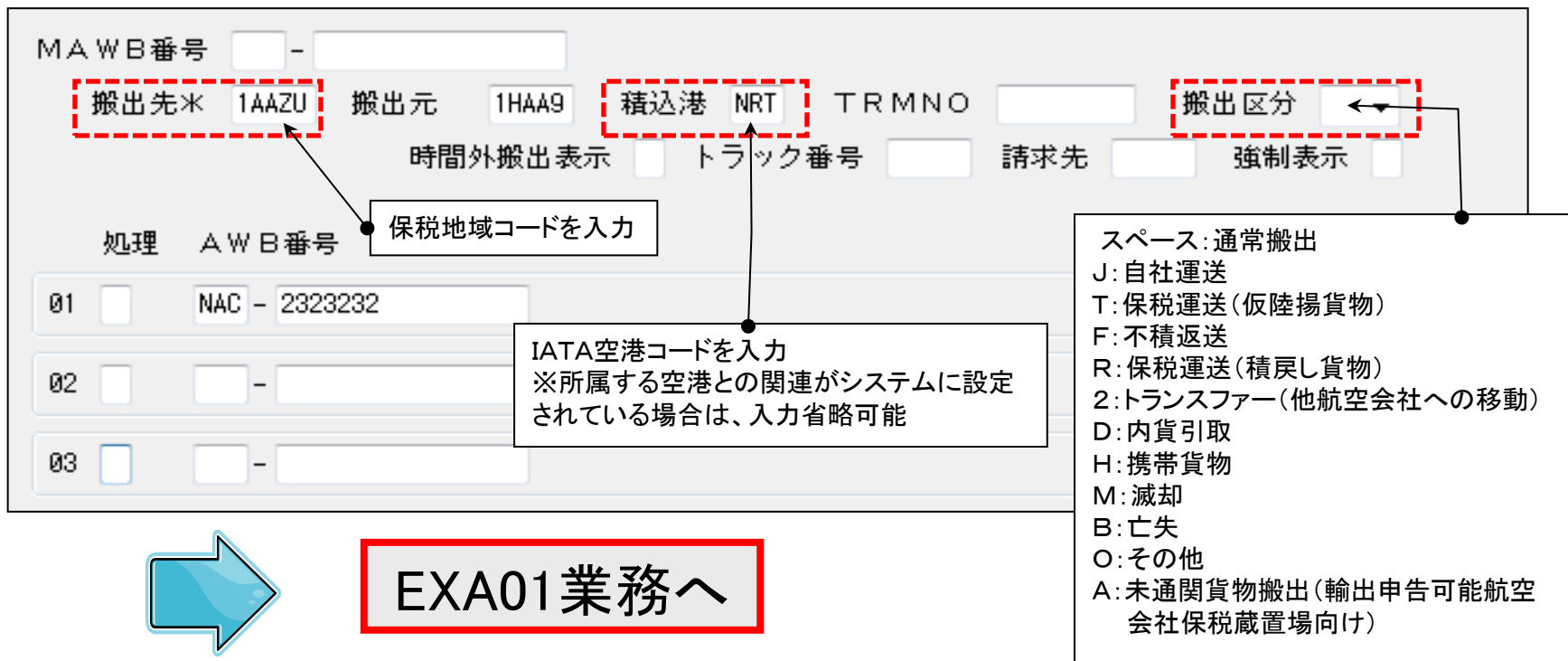
CDB01業務後、蔵置場は搬入確認業務を実施する必要があります。

輸出貨物搬出業務について

■ 搬出確認登録(AWB・HAWB単位)

- 入力されたAWB番号単位に搬出登録を行います。
- EXA業務により登録されている貨物情報を呼び出した上、EXA01業務により実施します。

■ EXA業務の入力項目



MAWB番号 -

搬出先* 1AAZU 搬出元 1HAA9 積込港 NRT TRMNO 搬出区分

時間外搬出表示 ☐ トラック番号 請求先 強制表示 ☐

処理 AWB番号 保税地域コードを入力

01 ☐ NAC - 2323232

02 ☐ -

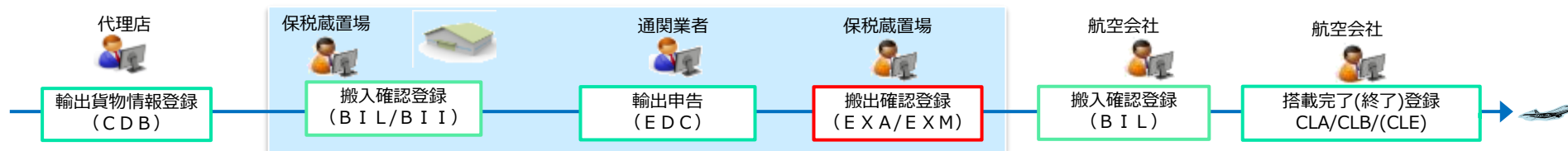
03 ☐ -

IATA空港コードを入力
※所属する空港との関連がシステムに設定されている場合は、入力省略可能

スペース:通常搬出
J:自社運送
T:保税運送(仮陸揚貨物)
F:不積返送
R:保税運送(積戻し貨物)
2:トランスファー(他航空会社への移動)
D:内貨引取
H:携帯貨物
M:滅却
B:亡失
O:その他
A:未通関貨物搬出(輸出申告可能航空会社保税蔵置場向け)

EXA01業務へ

搬出確認登録(EXA業務)について



■ EXA01業務の入力項目

MAWB番号 - LDR番号

搬出先 1AAZU 搬出元 1HAA9 積込港 NRT TRMNO 搬出区分

搬出年月日 2010/10/04 時間外搬出表示 ☐ トラック番号 請求先 強制表示 ☐

	AWB番号	個数	重量	仕向地	S	代/混	UBG	特記事項
01	H NAC - 2323232	5	5	50.0	HKG	J1FA9		A E C
02	-	-						
03	-	-						

搬出確認の処理対象外とする場合、
「X」を入力

搬出可能な個数を入力



搬入確認登録時に枝番搬入された貨物であっても、搬出個数は搬入枝番単位ではなく蔵置個数で出力されます。(*B/L(AWB, HAWB)単位となる。)

■ 搬出確認登録(MAWB単位)

- MAWB番号に関連付けられたHAWBについて、MAWB番号単位に搬出登録を行います。
- EXM業務によりMAWB番号に関連付けされている貨物情報を呼び出した上、EXM01業務により実施します。

※ULDへ積み付けされている貨物は除く。

■ EXM業務の入力項目

MAWB番号※	160 - 60104656
LD R 番号	
搬出元保税蔵置場	
混載業	
積込港※	NRT

ジョイント混載貨物をジョイント業者ごとに搬出する場合は、混載業を入力



EXM01業務へ

■ EXM01業務の入力項目

搬出先が航空会社の場合、MAWB番号に登録されている航空会社と同一であること。

スペース: 通常搬出
J: 自社運送
2: トランスファー(他航空会社への移動)

MAWB番号 160 - 60104656 LDR番号 混載業

搬出先* 搬出元* 1HAA9 積込港 NRT TRMNO 搬出区分

搬出年月日 2010/10/04 時間外搬出表示 トラック番号 請求先 強制表示

	HAWB番号	個数	重量	仕向地	S	代/混	UBG	特記事項
01	NAC - 3434343	10 - 10	100.0	HKG		J1FA9		A E H
02	-							
03	-							

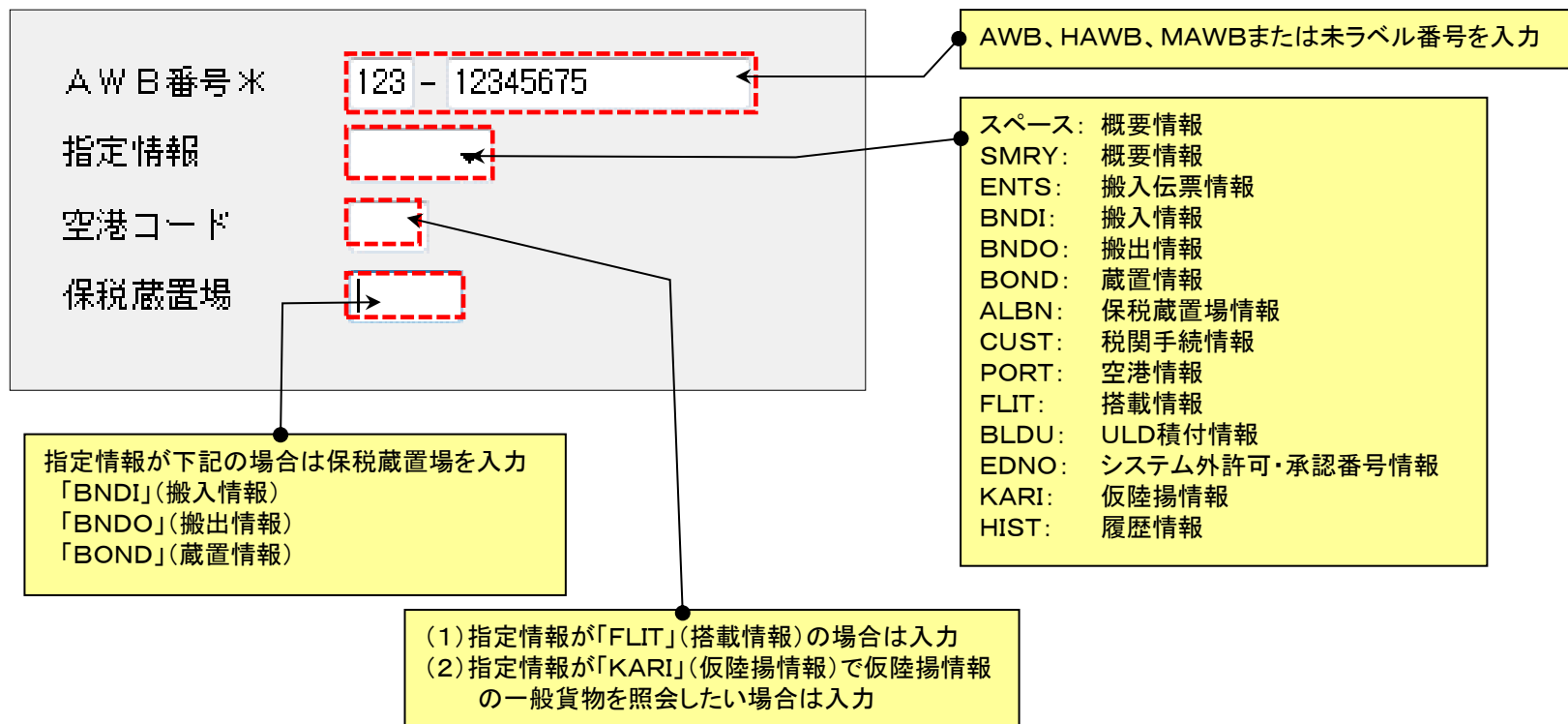
X: 搬出確認の処理対象外とする場合に入力
E: 搬出処理終了(入力した欄までを処理対象とする)



本業務でMAWBに係る貨物をすべて搬出した場合は、入力者及び搬出先(出力する旨が登録されている航空会社)に対して、LDR情報を出力します。

照会業務（輸出）について

IGS(輸出貨物情報照会)入力画面



The diagram shows the input screen for the IGS (Export Cargo Information Inquiry) system. It includes a main form area with four input fields: 'AWB番号※' (AWB Number), '指定情報' (Designation Information), '空港コード' (Airport Code), and '保税蔵置場' (Bonded Warehouse). Each field has a red dashed box around it. Callouts provide specific instructions for each field:

- AWB番号※:** A callout box states 'AWB、HAWB、MAWBまたは未ラベル番号を入力' (Enter AWB, HAWB, MAWB, or unlabeled number). The example input is '123 - 12345675'.
- 指定情報:** A callout box lists the following codes and their meanings:
 - スペース: 概要情報
 - SMRY: 概要情報
 - ENTS: 搬入伝票情報
 - BNDI: 搬入情報
 - BNDO: 搬出情報
 - BOND: 蔵置情報
 - ALBN: 保税蔵置場情報
 - CUST: 税関手続情報
 - PORT: 空港情報
 - FLIT: 搭載情報
 - BLDU: ULD積付情報
 - EDNO: システム外許可・承認番号情報
 - KARI: 仮陸揚情報
 - HIST: 履歴情報
- 保税蔵置場:** A callout box states '指定情報が下記の場合は保税蔵置場を入力' (If the designation information is the following, enter the bonded warehouse). The listed cases are:
 - 「BNDI」(搬入情報)
 - 「BNDO」(搬出情報)
 - 「BOND」(蔵置情報)
- 指定情報 (Additional Note):** A callout box provides further instructions:
 - (1) 指定情報が「FLIT」(搭載情報)の場合は入力
 - (2) 指定情報が「KARI」(仮陸揚情報)で仮陸揚情報の一般貨物を照会したい場合は入力

利用可能者:

- 税関、航空貨物代理店、保税蔵置場
通関業、混載業、航空会社、輸出入者

照会結果は次頁を参照

- AWB番号等单位で概要情報の照会をすることができます。

■ IGS業務 概要情報(共通部上段)の照会出力項目

共通部 繰返部

AWB番号* NAC - 3333333 指定情報 空港 蔵置場 種別 貨物識別 HAWB

積込港 仕向地 SIN MAWB仕向地 ZZZ SPC 貨物種別 N

移送表示 総個数 1 総重量 30.0 KGM 品名 PERSONAL COMPUTER 特定輸出

荷送人 輸出入者コード 法人番号

コード 貨物情報登録表示 貨物情報登録件数

分割枝番 搬入伝票番号 /

混載情報

ジョイント表示 混載業 略称 MAWB

混載仕立年月日 / / バラ個数

ULD積付情報

分割積付件数

ULD番号 積付個数 保税蔵置場

ULD番号 積付個数 保税蔵置場

ULD番号 積付個数 保税蔵置場

AWB:AWB
HAWB:HAWB
MAWB:MAWB
NONL:未ラベル貨物

I: 輸入からの移送貨物

J: ジョイント混載

N: 一般輸出貨物
R: 積戻し貨物
K: 仮陸揚貨物
C: 社用品貨物
T: システム外許可済貨物

MAN: 手作業移行
STP: 差止貨物
END: 全量搭載(搬出)完了済
CLR: 全量許可済
SSP: 訂正承認保留表示
CHG: 海上貨物から切替中

■ IGS業務 概要情報(共通部下段)の照会出力項目

搭載便情報

空港コード

NRT

分割搭載件数

1

航空会社

Z4

便名

Z41112 / 17JAN

搭載完了年月日

2014/01/17

搭載完了処理日時

2014/01/17 - 18:46

割当個数

10

取卸地

LAX

マニフェスト作成済表示

☐

搭載完了表示

☐

空港コード

分割搭載件数

航空会社

便名

/

搭載完了年月日

/ /

搭載完了処理日時

/ / - :

割当個数

取卸地

マニフェスト作成済表示

☐

搭載完了表示

☐

システム外許可・承認番号情報

件数

他関E/D番号

/ / / /

AWB情報

個数

重量

積込港

仕向地

仮陸揚情報

積込港

☐

更新情報

日時	業務コード	利用者コード
2014/01/17 - 18:46	1CU	J1AB0
2014/01/17 - 18:45	1FU	J1AB0
2014/01/17 - 18:41	ULA	J1AB0
2014/01/17 - 18:38	BIL01	J1AB0
2014/01/17 - 18:37	EXA01	J1HC1
2014/01/17 - 18:34	EDC	J1TC1
2014/01/17 - 18:33	BIL01	J1HC1
2014/01/17 - 18:32	CDB01	J1AB0
/ / - :		

便名部6桁+日付部5桁
(例:ABC001/01OCT)

貨物識別がHAWBまたはMAWBの場合に出力
T:全量搭載完了済
P:一部搭載完了済

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示
・最新更新業務 : 業務コードを表示
・最新更新利用者 : 利用者コードを表示

■ IGS業務 概要情報(繰返部)の照会出力項目

共通部

繰返部

1 / 9

01 保税蔵置場情報

蔵置場

1A99W

棟記号

蔵置総個数

1

搬出可個数

1

搬出不可個数

バラ個数

1

ULD積付個数

AWB受渡書番号

搬入情報

分割搬入件数

1

枝番

00

搬入日時

2017/08/07 - 10:38

搬入個数

1

搬入重量

30.0

KGM

事故

事故確認済表示

車上通関表示

OLT番号

搬出情報

分割搬出件数

枝番

搬出日時

/ / - :

搬出個数

搬出重量

LDR

搬出先

トラック番号

ULD積付表示

税関手続情報1

分割件数

枝番

手続者

手続・許可承認種別

特定輸出申告表示

E/D番号

申告日時

/ / - :

許可日時

/ / - :

個数

検査表示

要搭確表示

許可後の手続き中表示

運送先・積込港

税関手続情報2

分割件数

枝番

手続者

手続・許可承認種別

E/D番号

手続・許可承認等日時

/ / - :

個数

事故貨物

積込港

取扱終了日時

/ / - :

取扱確認表示

* : 税関確認済

- AWB番号等单位で搬入伝票情報の照会をする事ができます。

AWB番号※ 123 - 12345675		指定情報	空港	蔵置場	種別 END	貨物識別 AWB
積込港 NRT	仕向地 LAX	MAWB仕向地 T11		SPC	貨物種別 N	
移送表示 ☐	総個数 10	総重量 100.0	KGM	品名 PARTS		

01 枝番 00	搬入伝票番号 1027563	貨物種別 N	搬入予定個数 10	搬入予定重量 10
搬入確認実施予定者 J1HC1	搬入予定年月日 2014/01/17	通関依頼先 JTCT		
申告予定年月日 / /	搬入時申告表示 A	搬入状況 A		
保税運送承認等番号				

02 枝番	搬入伝票番号	貨物種別	搬入予定個数	搬入予定重量
搬入確認実施予定者	搬入予定年月日 / /	通関依頼先		
申告予定年月日 / /	搬入時申告表示	搬入状況		
保税運送承認等番号				

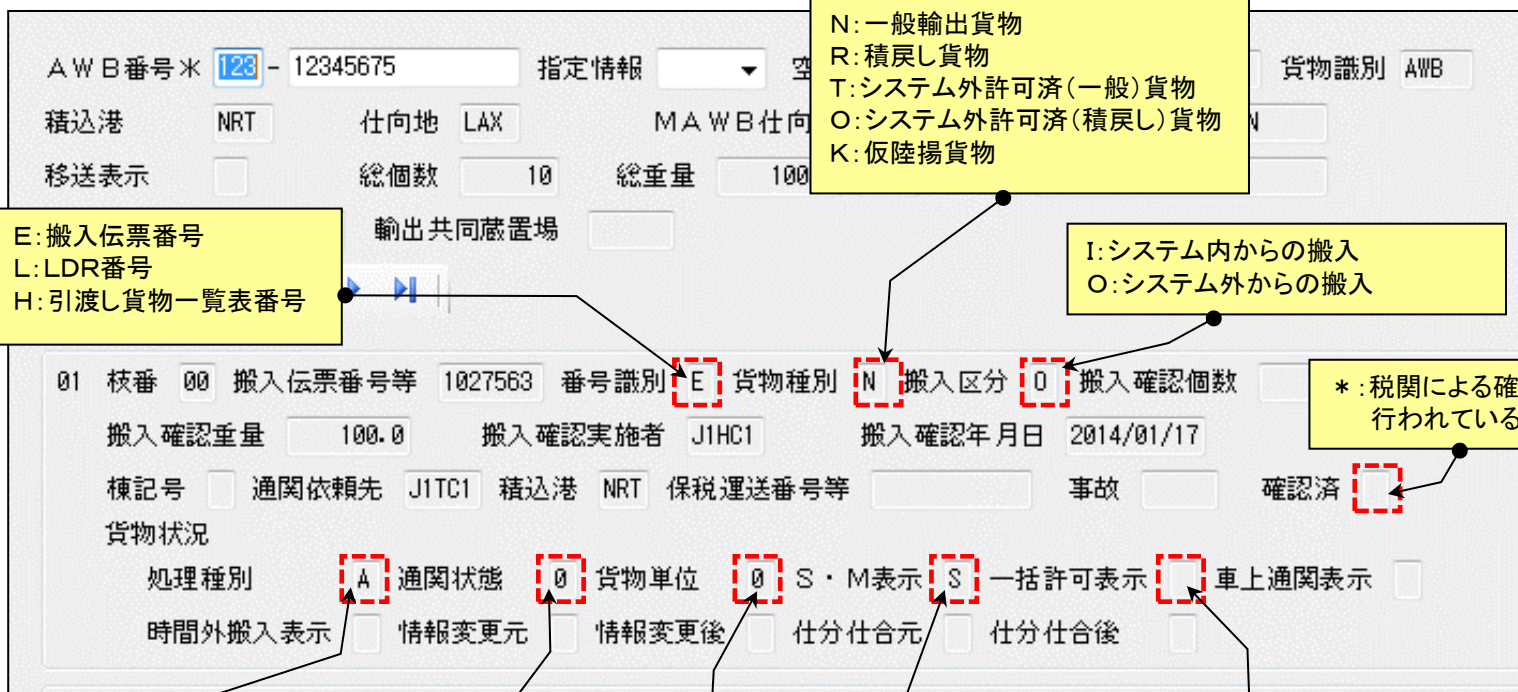
A:一括搬入確認登録済
P:個別搬入確認登録済
X:一括搬入確認取消済

- ①CDB等を分割で行った場合は、枝番出力
- ②搬入予定個数と総個数が同一の場合は、「00」を出力

N:一般輸出貨物
R:積戻し貨物
T:システム外許可済(一般)貨物
O:システム外許可済(積戻し)貨物
K:仮陸揚貨物

保税蔵置場への搬入時、申告する旨が登録されている場合は、「*」を出力

- AWB番号等单位で選択した保税蔵置場の搬入情報の照会をすることができます。



The screenshot shows the IGS interface for input goods information. Key fields and their callouts are as follows:

- AWB番号**: 123 - 12345675
- 積込港**: NRT
- 仕向地**: LAX
- MAWB仕向**: 空
- 移送表示**: ☐
- 総個数**: 10
- 総重量**: 100
- 輸出共同蔵置場**: ☐
- 貨物識別**: AWB
- 搬入伝票番号**: 1027563
- 番号識別**: E
- 貨物種別**: N
- 搬入区分**: 0
- 搬入確認個数**: ☐
- 搬入確認重量**: 100.0
- 搬入確認実施者**: J1HC1
- 搬入確認年月日**: 2014/01/17
- 棟記号**: ☐
- 通関依頼先**: J1TC1
- 積込港**: NRT
- 保税運送番号等**: ☐
- 事故**: ☐
- 確認済**: ☐
- 処理種別**: A
- 通関状態**: 0
- 貨物単位**: 0
- S・M表示**: S
- 一括許可表示**: ☐
- 車上通関表示**: ☐
- 時間外搬入表示**: ☐
- 情報変更元**: ☐
- 情報変更後**: ☐
- 仕分仕合元**: ☐
- 仕分仕合後**: ☐

Callouts and Legend:

- N: 一般輸出貨物**
- R: 積戻し貨物**
- T: システム外許可済(一般)貨物**
- O: システム外許可済(積戻し)貨物**
- K: 仮陸揚貨物**
- I: システム内からの搬入**
- O: システム外からの搬入**
- E: 搬入伝票番号**
- L: LDR番号**
- H: 引渡し貨物一覧表番号**
- A: 一括搬入確認登録済**
- P: 個別搬入確認登録済**
- 0: 申告前または許可済**
- 1: 申告中**
- 2: 許可後訂正要表示**
- 0: パラ貨物**
- 1: ULD積付貨物**
- S: システム通関**
- M: マニュアル通関**
- *: 税関による確認が行われている場合**
- システムによる分割不可で、マニュアル分割を行い、その分、すべて許可された旨(一括許可表示)が登録されている場合は、「*」を出力**

- AWB番号等单位で選択した保税蔵置場の搬出情報の照会をすることができます。

AWB番号※ -
指定情報
空港
蔵置場
種別
END
貨物識別
AWB

積込港
仕向地
MAWB仕向地
SPC
貨物種別

移送表示 ☐
総個数
総重量
KGM
品名

搬出元保税蔵置場

01 枝番 01 LDR 1027574

搬出確認個数

搬出確認年月日

搬入確認個数

時間外搬出表示 ☐

搬出種別

搬出確認重量

搬出先保税蔵置場

搬入状況コード

トラック番号

搬出区分

搬入確認実施予定者

I: 入力からの移送貨物

I: システム内からの搬入
O: システム外からの搬入

N: 一般輸出貨物
R: 積戻し貨物
K: 仮陸揚貨物
C: 社用品貨物
T: システム外許可済貨物

A: 一括搬入確認登録済
P: 個別搬入確認登録済
X: 一括搬入確認取消

スペース: 通常搬出
J: 自社運送
T: 保税運送(仮陸揚貨物)
F: 不積返送
R: 保税運送(積戻し貨物)
2: トランスファー(他航空会社への移動)
D: 内貨引取
H: 携帯貨物
M: 滅却
B: 亡失
O: その他
A: 未通関貨物搬出
(輸出申告可能航空会社蔵置場向け)
E: 保税運送(仮陸揚貨物)

24

- AWB番号等单位で選択した保税蔵置場の蔵置情報の照会をする事ができます。

AWB番号*		123 - 12345675		指定情報	▼	空港		蔵置場		種別	END	貨物識別	AWB
積込港	NRT	仕向地	LAX	MAWB仕向地	T11	SPC		貨物種別	N				
移送表示	☐	総個数	10	総重量	100.0	KGM	品名	PARTS					
保税蔵置場	1HAC1	訂正保留表示	☐	棟記号		輸出共同蔵置場		蔵置総個数	0				
ULD積付対象貨物有表示	☐	搬入加算個数	10	搬出加算個数	10	バラ個数	0						
ULD積付個数	0	AWB受渡書番号		出仮到着個数	0								
搬出可能個数合計	0												
搭載空港	NRT	許可個数	0										
蔵置されているすべての貨物が積付けられていない場合は「*」を出力				訂正承認保留の旨が登録されている場合は、「*」を出力									
積戻し貨物保税運送承認個数	0	不積返送承認個数	0										
未通関(内貨)個数	0	その他の搬出承認個数	0										
搬出不可個数合計	0												
事故未確認個数	0	積戻し未通関個数	0										
移動禁止個数	0	通関中個数	0										

- AWB番号等单位で保税蔵置場毎の搬出入情報を照会する事ができます。

AWB番号※ - 指定情報 空港 蔵置場 種別 貨物識別

積込港 仕向地 MAWB仕向地 SPC 貨物種別

移送表示 ☐ 総個数 総重量 KGM 品名

保税蔵置場	棟記号	搬入年月日	搬出年月日	- 時刻	LDR番号	搬入個数
01	1HAC1	2014/01/17	2014/01/17	18:37	1027574	10
02	1AAB0	2014/01/17	2014/01/17	18:46		10
03						

システムに登録された当該保税蔵置場からの貨物搬出(搭載)時刻を出力
(分割搬出(搭載)の場合は、最新の時刻を出力)

当該蔵置場からの貨物搬出場合は、LDR番号を出力
(分割搬出の場合は、最新のLDR番号を出力)

- AWB番号等单位で税関手続情報を照会することができます。

【手続種別コード】

(1桁目)

L	大額
S	少額

(2桁目)

E	輸出申告
R	積戻し申告
T	特定輸出申告
G	展示等積戻し申告
N	特定委託輸出申告
M	特定製造貨物輸出申告

(3桁目)

A	後記以外
B	車上通関
C	緊急通関
D	車上・緊急通関
E	用途外
F	車上・用途外
G	米軍払い下げ
H	車上・米軍払い下げ
J	MDA
K	車上・MDA
L	外交官
M	車上・外交官

AWB番号 * 123 - 12345675 指定情報 空港 蔵置場

積込港 NRT 仕向地 LAX MAWB仕向地 T11 SPC

移送表示 総個数 10 総重量 100.0 KGM 品名 PARTS

01 分類 A 種別 SEA 番号 12230588520 税関 1M 手続者 J1TC1

保稅蔵置場 1HAC1 搬入枚番 00 個数 10 事故貨物 搭載 *

システム通関情報

申告年月日 2014/01/17 許可年月日 2014/01/17

訂正届年月日 / / 検査 要搭確 * 訂正進行管理記号

届出税関 届出者 個数変更 積込港変更 不積返送 最新積込港 NRT

搬入前申告審査終了日時 / / - : 状態

許可・承認等情報

許可年月日 / / 取消年月日 / /

積込港 到着地 減免種別 LDR

貨物取扱情報

取扱承認年月日 / / 取扱開始日時 / / - :

取扱終了日時 / / - : 取扱確認日時 / / - :

仕分仕合AWB番号 - / - / - / - / - / -

手続種別が以下の場合に事故貨物を出力
 ZIK: 事故承認
 AHN: 貨物取扱届(内点)
 AHG: 貨物取扱届(仕分け・仕合せの後)
 AHZ: 貨物取扱届(仕分け・仕合せの前)

*: 搭載確認済
 (システム外積地のときは搬出)

(1) 1~3桁目は手続種別コード
 (2) 4桁目には以下を出力
 B: OBC貨物
 S: SP貨物(スモールパッケージ)
 スペース: その他

1: 輸出許可内容変更申請事項登録がされている
 2: 輸出許可内容変更申請がされて承認前である
 3: 輸出許可内容変更申請承認済である
 4: 輸出取止め再輸入申告事項登録がされている
 5: 輸出取止め再輸入申告がされて許可前である
 6: 輸出取止め再輸入申告許可済である

*: 輸出(積戻し)許可までに当該
 申告貨物が検査指定有

- AWB番号等单位で各空港情報を照会することができます。

AWB番号 * - 指定情報 空港 蔵置場 種別 貨物識別

積込港 仕向地 MAWB仕向地 SPC 貨物種別

移送表示 ☐ 総個数 総重量 KGM 品名

1 / 4

01 搭載空港 貨物種別

積戻 ☐ 仮陸揚 ☐ 社用品 ☐ 要搭確 システム外許可済 ☐

スプリット ☐ 搭載便数 全量便割当済 搭載完了表示

搭載加算個数 便割当加算個数

該当空港においてスプリット貨物の場合は、搭載便数を出力

* : 当該空港で搭載完了の場合

S: 当該空港でスプリット貨物の場合

* : 当該空港で便割当が全量で行われた場合

- AWB番号等单位で指定した空港の搭載情報を照会することができます。

AWB番号*		123 - 12345675		指定情報	▼	空港		蔵置場		種別	END	貨物識別	AWB
積込港	NRT	仕向地	LAX	MAWB仕向地	T11	SPC		貨物種別	N				
移送表示	☐	総個数	10	総重量	100.0	KGM		品名	PARTS				
空港名	NRT												

01	航空会社	Z4	便名	Z41112 / 17JAN	積込港	NRT
	割当個数	10	割当重量	100.0	搭載完了日	2014/01/17
	manifestページ番号		要搭確HAWB有	☐	要搭確HAWB確認済	☐
	ULD積付有	*	バラ積有	☐	搭載蔵置場	1AAB0
	個数	10	重量	100.0	取卸地	LAX

バラ貨物がある場合は、「*」を出力

貨物識別がMAWBで、かつそのMAWBに要搭確のHAWBが関連付けられている場合は、「*」を出力

以下をすべて満たす場合に「*」を出力
 (1) 当該貨物がMAWBである
 (2) MAWBに要搭確のHAWBが関連付けられている
 (3) 要搭確のHAWBが、すべて搭載完了となっている

- AWB番号等单位で積付したULD情報を照会することができます。

AWB番号※ - 指定情報 空港 蔵置場 種別 貨物識別

積込港 仕向地 MAWB仕向地 SPC 貨物種別

移送表示 ☐ 総個数 総重量 KGM 品名

1 / 5

01 ULD番号

積付個数 積付重量 積付作業者

積付結果確認年月日 保税蔵置場 未搭載表示 ☐

搭載完了表示 ☒ 便名 空港コード

ULD番号

積付個数 積付重量 積付作業者

積付結果確認年月日 保税蔵置場 未搭載表示 ☐

搭載完了表示 ☐ 便名 空港コード

未搭載の場合、「*」を出力

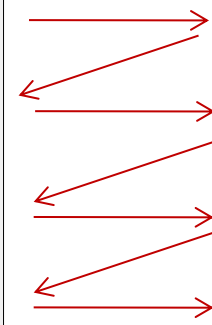
CLA業務等搭載完了登録が行われている場合「*」を出力

- AWB番号等单位で履歴情報を照会をする事ができます。

AWB番号※ - 指定情報 空港 蔵置場

更新年月日	更新業務	更新利用者	更新年月日	更新業務	更新利用者
001 2014/01/17 - 18:46	1CU	J1AB0	002 2014/01/17 - 18:45	1FU	J1AB0
003 2014/01/17 - 18:41	ULA	J1AB0	004 2014/01/17 - 18:38	BIL01	J1AB0
005 2014/01/17 - 18:37	EXA01	J1HC1	006 2014/01/17 - 18:34	EDC	J1TC1
007 2014/01/17 - 18:33	BIL01	J1HC1	008 2014/01/17 - 18:32	CDB01	J1AB0
009 / / - :			010 / / - :		
011 / / - :			012 / / - :		
013 / / - :			014 / / - :		

直近



過去

過去100件まで照会可能となっております。

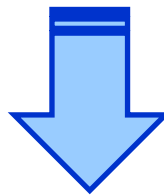
Attention !

第7次NACCS更改に伴う
IWH業務の仕様変更について

第7次NACCSでは、「仕立未済」の項目を追加し、当該項目に「Y」が入力された場合は、「混載仕立情報登録(HDF01)」業務未実施のHAWB番号の一覧を出力します。

6次NACCSの場合

照会パターン番号*		保税蔵置場*		重量指定	☐	棟記号		代理店					
混載業		利用者略称		航空会社		受託社		積込港		便名		/	
仕向地域					識別		要強制搭載完了	☐	全量許可済	☐	下一桁		



7次NACCSの場合

照会パターン番号*		保税蔵置場*		重量指定	☐	棟記号		代理店					
混載業		利用者略称		航空会社		受託社		積込港		便名		/	
仕向地域					識別		要強制搭載完了	☐	全量許可済	☐	下一桁		仕立未済 ☐

Attention !

第7次NACCS更改に伴う
IWH業務の仕様変更について

第7次NACCSでは、以下の出力情報について、「MAWB番号」の項目追加を行い、HAWB番号の出力時に属するMAWB番号を出力します。

■ 保税蔵置場在庫状況照会(輸出)情報(AAT1490→AAT1491)

ファイル(F) 表示(V)

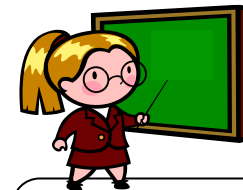
照会パターン番号 ☐ 保税蔵置場 ☐ 重量指定 ☐ 棟記号 ☐ 代理店 ☐

混載業 ☐ 利用者略称 ☐ 航空会社 ☐ 受託社 ☐ 積込港 ☐ 便名 ☐ / ☐

仕向地域 ☐ ☐ ☐ 識別 ☐ 要強制搭載完了 ☐ 全量許可済 ☐ 下一桁 ☐ 仕立未済 ☐

合計件数 合計個数 合計重量

AWB番号	種別	通関	個数	総個数	重量	仕向地	特殊貨物	搬入年月日
代理店 混載業 品名		便名		事故	差止 ULD	MAWB番号		
01 ☐ -	☐	☐						
☐ ☐	☐	☐						
02 ☐ -	☐	☐						
☐ ☐	☐	☐						



個項目追加に伴い、
それぞれ出力情報コードの
世代も追加となります。

■ 保税蔵置場在庫状況照会(輸出)リスト情報(AAT1500→AAT1501)

< A I R / E X P > yyyy/MM/dd HH:mm

INQUIRY ON BONDED CARGO

照会パターン番号 XE 保税蔵置場 XXXXE 重量指定 X 棟記号 X 代理店 XXXXE 混載業 XXXXE
利用者略称 XXE 航空会社 XE 受託航空会社 XXXXE 積込港 XXE 便名 XXXXE / XXXXE
仕向地域 XXE XXE XXE XXE 識別 X 要強制搭載完了 X 全量輸出許可済 X 下一桁 X 仕立未済 X

合計件数 123,456 合計個数 123,456,789 合計重量 123,456,789,012

AWB番号	種別	通関	個数	総個数	重量	仕向地	S P C	搬入年月日
代理店 混載業 品名		便名		事故	差止 ULD	MAWB番号		
X XXX XXXXX1XXXXXXXXXXE	X	X	123,456	123,456	12,345,678	XXE	XXE	yyyy MM dd
XXXXE XXXXE XXXXXXXXE		XXXXXE / XXXXE	X	X	X	XXE	XXXXXX1XXXXXXXXXXE	

輸出貨物取扱業務について

蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧(輸出)

AHS 輸出貨物取扱登録 (仕分け)	保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む)について、「改装」及び「仕分け」を行う場合に登録する。 取消しを行う場合は「輸出貨物扱取消(AHC)」業務で行う。
AHT 輸出貨物取扱登録 (仕合せ)	保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む。)について「仕合せ」を行う場合に登録する。 取消しを行う場合は「輸出貨物扱取消(AHC)」業務で行う。
CCH 輸出貨物取扱確認登録	「輸出貨物取扱登録(仕分け)(AHS)」業務または「輸出貨物取扱登録(仕合せ)(AHT)」業務の入力者が保税蔵置場で仕分け・仕合せ作業等を行った場合に、保税蔵置場により、その取扱いを確認した旨を登録する。
AHC 輸出貨物扱取消	通関業等により行われた「輸出貨物取扱登録(仕分け)(AHS)」業務または「輸出貨物取扱登録(仕合せ)(AHT)」業務を取り消す場合に行う。
AHN 輸出貨物取扱登録 (内容点検)	保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、「内容点検」及び「その他の手入れ」を行う場合に登録する。 本業務による取消しは税関または保税蔵置場がAHN01業務から行う。
AHU 輸出貨物情報仕分け登録	情報仕分けの対象となる輸出貨物情報を呼出し、搬入単位の分割を行う。 訂正、削除の場合は、再度、本業務または「輸出貨物情報仕合せ登録(AHV)」業務を行う。
AHV 輸出貨物情報仕合せ登録	保税蔵置場に蔵置されている貨物について、搬入単位と異なる単位で「輸出申告(EDC)」業務を行う場合に、搬入単位の統合を行う。 訂正、削除の場合は、再度、本業務または「輸出貨物情報仕分け登録(AHU)」業務を行う。

AHS(輸出貨物取扱登録(仕分け)呼出し) 入力画面

管轄税関 ☐ 取扱蔵置場 ☐ 取扱種別* 仕分数

取扱番号

<仕分元> 輸入 AWB番号

<仕分後> 識別 AWB番号

1

- (1)取扱種別が「S」の場合
仕分け後の貨物数(1~8)を入力
- (2)取扱種別が「D」の場合
仕分け後の貨物数(2~8)を入力

取扱種別が「R」の場合、
貨物取扱番号を入力

S:他貨物への変更、仕分け(ラベルチェンジ)
H:個数の変更
D:同一貨物内の仕分け
R:時間延長

取扱種別が「S」の場合、
仕分け後の貨物識別を入力
A:AWB
H:HAWB
L:未ラベル貨物

- ①1業務で入力可能な仕分け後のAWB件数は最大8件となります。
- ②1AWB番号に付与する枝番は、本業務を行う以前に登録されている搬入単位と合わせて最大40となります。(40件を超える搬入情報は登録できません)

AHS01(輸出貨物取扱登録(仕分け)) 入力画面

管轄税関 ☐ 取扱蔵置場* ☐ 取扱種別* 仕分数

取扱番号 取扱開始日時* - : : 取扱終了日時* / / - : :

<仕分元> AWB番号*

<仕分後> AWB番号

個数 総個数 重量 総重量 品名

SPC 事故 通関業

1

- (1)仕分後貨物の品名を入力
- (2)取扱種別が「R」の場合、入力貨物取扱番号で登録されている取扱情報の仕分後貨物の品名を入力

- 以下の場合、入力不可
- ①仕分後貨物識別が「L」の場合
- ②取扱種別が「S」以外の場合

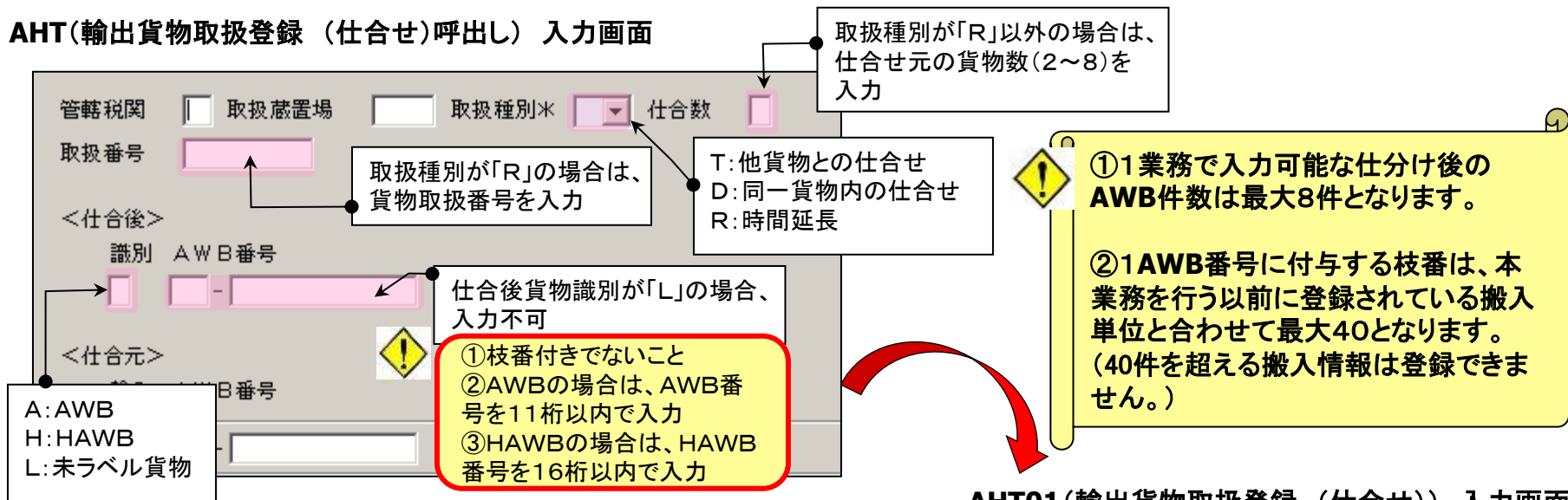
- ①枝番付きでないこと
- ②AWBの場合は、AWB番号を11桁以内で入力
- ③HAWBの場合は、HAWB番号を16桁以内で入力

取消を行うには、保税業者がAHC(輸出貨物取扱取消)業務を行ってください。

- (1)仕分後貨物の個数を入力
- (2)取扱種別が「R」の場合、入力貨物取扱番号で登録されている取扱情報の仕分後貨物の個数を入力

- (1)仕分後貨物の重量を入力
- (2)取扱種別が「R」の場合、入力貨物取扱番号で登録されている取扱情報の仕分後貨物の重量を入力
- (3)整数部6桁、小数部1桁

AHT(輸出貨物取扱登録 (仕合せ)呼出し) 入力画面



管轄税関 ☐ 取扱蔵置場 ☐ 取扱種別* 仕合せ数

取扱番号

取扱種別が「R」の場合は、
貨物取扱番号を入力

取扱種別が「R」以外の場合は、
仕合せ元の貨物数(2~8)を
入力

T: 他貨物との仕合せ
D: 同一貨物内の仕合せ
R: 時間延長

<仕合せ>
識別 A W B 番号

仕合せ後貨物識別が「L」の場合、
入力不可

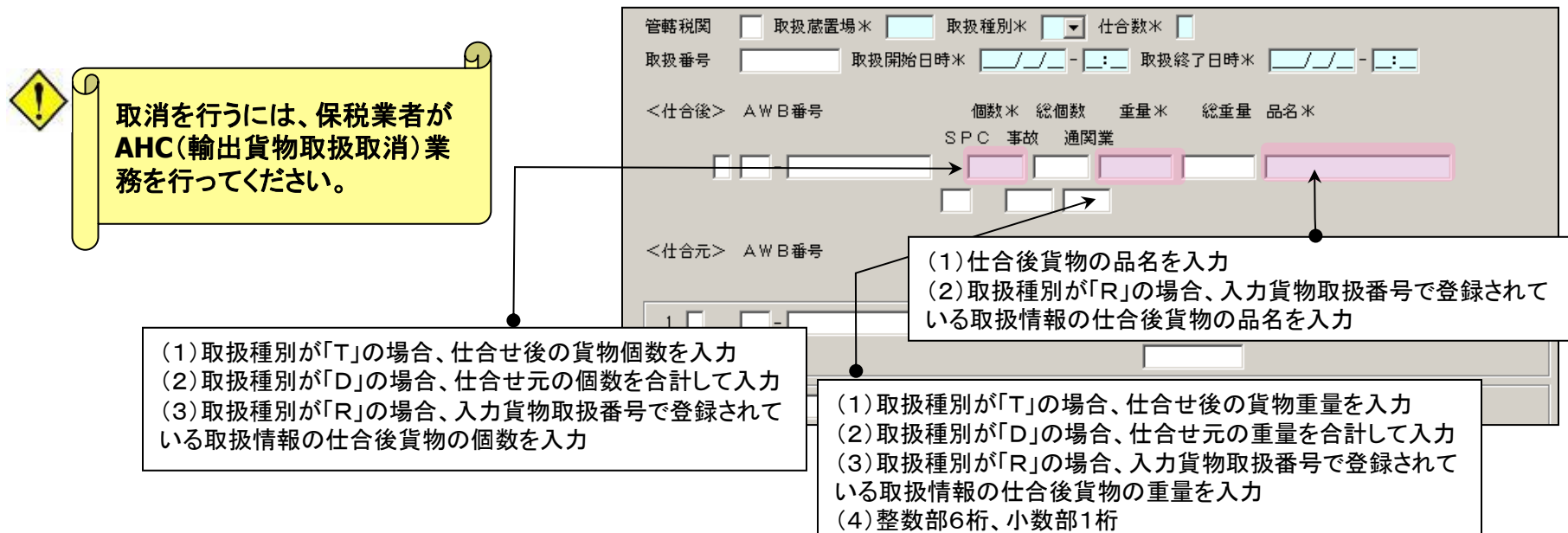
① 枝番付きでないこと
② AWBの場合は、AWB番号
を11桁以内で入力
③ HAWBの場合は、HAWB
番号を16桁以内で入力

A: AWB
H: HAWB
L: 未ラベル貨物

① 1業務で入力可能な仕分け後の
AWB件数は最大8件となります。

② 1AWB番号に付与する枝番は、本
業務を行う以前に登録されている搬入
単位と合わせて最大40となります。
(40件を超える搬入情報は登録できま
せん。)

AHT01(輸出貨物取扱登録 (仕合せ)) 入力画面



管轄税関 ☐ 取扱蔵置場* ☐ 取扱種別* 仕合せ数*

取扱番号 取扱開始日時* 取扱終了日時*

<仕合せ> A W B 番号

個数* 総個数 重量* 総重量 品名*

SPC 事故 通関業

取消を行うには、保税業者が
AHC(輸出貨物取扱取消)業
務を行ってください。

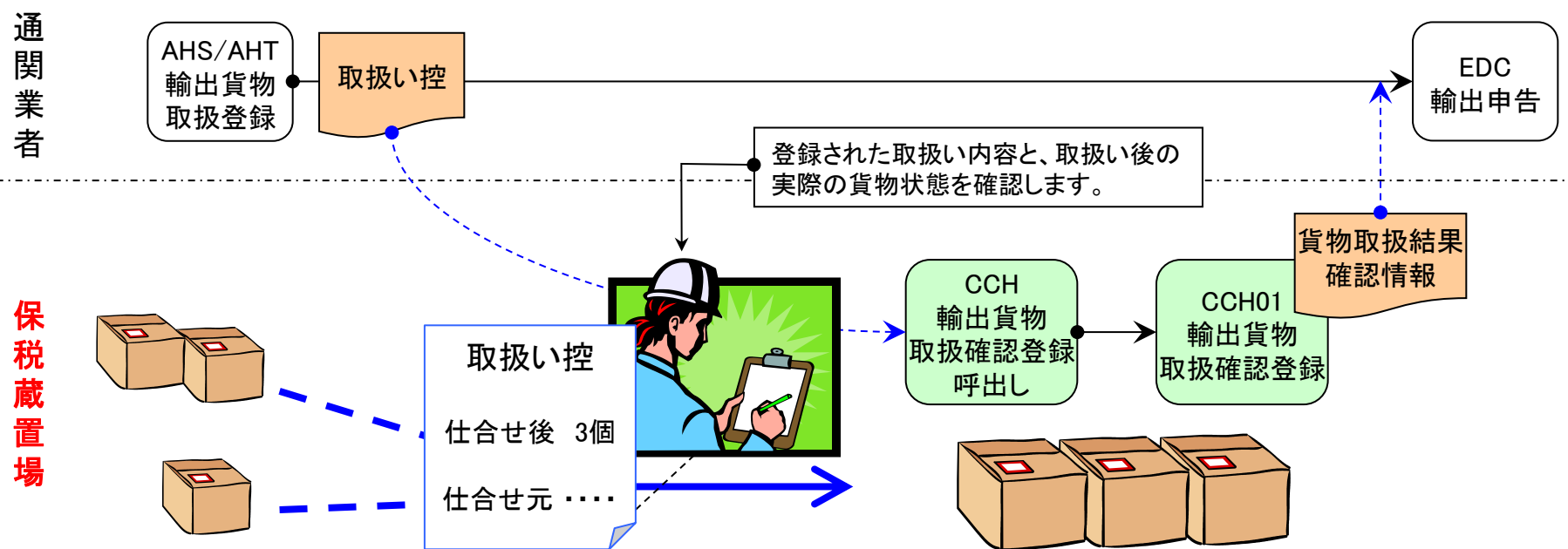
(1) 取扱種別が「T」の場合、仕合せ後の貨物個数を入力
(2) 取扱種別が「D」の場合、仕合せ元の個数を合計して入力
(3) 取扱種別が「R」の場合、入力貨物取扱番号で登録されて
いる取扱情報の仕合せ後貨物の個数を入力

(1) 仕合せ後貨物の品名を入力
(2) 取扱種別が「R」の場合、入力貨物取扱番号で登録されて
いる取扱情報の仕合せ後貨物の品名を入力

(1) 取扱種別が「T」の場合、仕合せ後の貨物重量を入力
(2) 取扱種別が「D」の場合、仕合せ元の重量を合計して入力
(3) 取扱種別が「R」の場合、入力貨物取扱番号で登録されて
いる取扱情報の仕合せ後貨物の重量を入力
(4) 整数部6桁、小数部1桁

■ 輸出貨物取扱確認登録

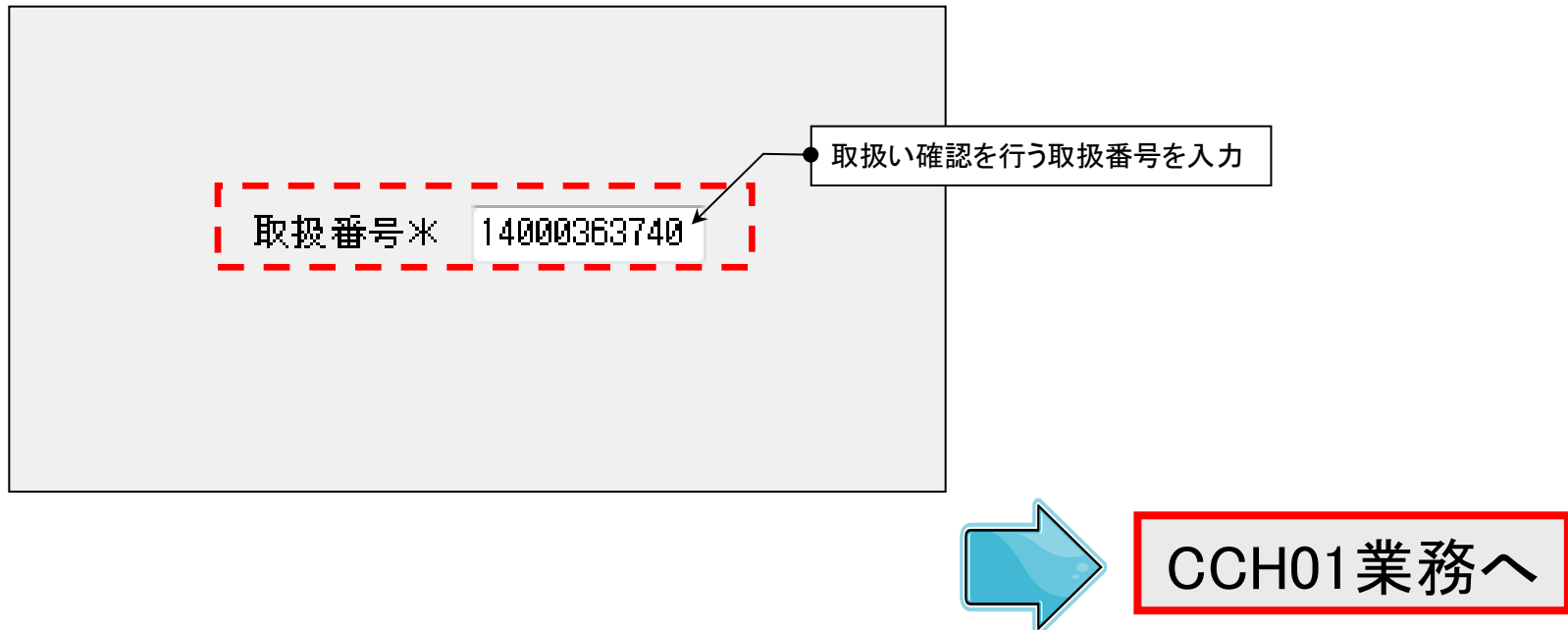
- 貨物取扱番号から輸出貨物取扱情報を読み出し、結果確認の登録を行います。
- CCH業務で貨物情報を読み出した上、CCH01業務により登録します。



保税蔵置場により取扱結果確認の後、後続業務を行うことができます。
輸出許可済貨物での実施では、通関業者の許可内容変更申請が必須になります。



■ CCH業務の入力項目



The diagram illustrates the input process for CCH business. It features a large light gray rectangular area representing the input form. Inside this area, a red dashed rectangle highlights a specific input field. This field contains the text '取扱番号※' (Handling Number ※) followed by the number '14000363740'. A black arrow points from a text box to the number '14000363740'. The text box contains the instruction '取扱い確認を行う取扱番号を入力' (Enter the handling number for confirmation). Below the main input area, a large blue arrow points to the right, leading to a red-bordered box containing the text 'CCH01業務へ' (To CCH01 business).

取扱番号※ 14000363740

取扱い確認を行う取扱番号を入力

CCH01業務へ

■ CCH01業務の入力項目

入力された貨物取扱番号で登録されている
取扱情報DBの内容と確認内容が異なる場合に
「Y」(差異あり)を入力

仕分けの場合は仕分け元のAWB情報が出力される。
仕合せの場合は仕合せ後のAWB情報が出力される。
※呼出しを行った場合

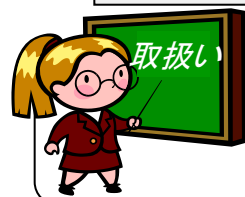
仕分けの場合は仕分け後のAWB情報が出力される。
仕合せの場合は仕合せ元のAWB情報が出力される。
※呼出しを行った場合

取扱番号 14000363740 登録者 J1AA7 取扱蔵置場 1AAA7 登録業務 AHS 取扱種別 S 仕分・仕合せ 1

変更 ☐

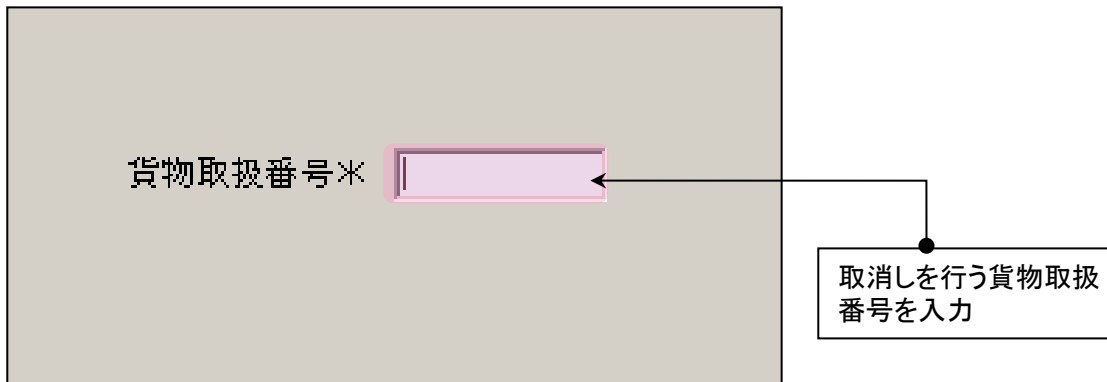
<仕分元・仕合せ後>		AWB番号	個数	総個数	重量	総重量	品名
SPC	事故	通関業	E/D番号				
I		333 - 20000116/001	R	50	50	56.7	56.7 HH

<仕分後・仕合せ元>		AWB番号	個数	総個数	重量	総重量	品名
SPC	事故	通関業	E/D番号				
1	H	NAC - 8989898		50	50	56.7	56.7 TV PARTS
2		-					



(総)個数・(総)重量・品名・事故の各項目は、変更表示を差異あり「Y」とした場合にのみ変更することができます。

AHC(輸出貨物取扱取消) 入力画面



貨物取扱番号※

取消しを行う貨物取扱
番号を入力



<本業務が行える期間>

AHS業務またはAHT業務が行われてから、CCH(輸出貨物取扱確認登録)業務が行われる前まで行うことができます。



本業務を行うことにより、輸入または輸出貨物情報の状態をAHS業務またはAHT業務が行われる以前の状態に戻すことができます。

AHN(貨物取扱登録(内容点検)呼出し)入力画面

管轄税関 ☒ 取扱種別* ☒ 取扱蔵置場*

AWB番号 個数

1 -

2 -

内容点検またはその他の手入れの種別を入力
Y: 内容点検
N: その他の手入れ

他所蔵置場所に蔵置されている場合は、
入力必須

AHN01(貨物取扱登録(内容点検))入力画面

取消表示 ☒ 管轄税関 ☐ 取扱種別 ☐ 取扱蔵置場

取扱番号 取扱開始日時 / / - : : 取扱終了日時 / / - : :

AWB番号 個数 品名 重量 搬入日 S P C 事故

1 ☒ -

2 ☐ -

内容点検等を取り消す場合は「Y」を入力

本業務の取消しはAHN01業務で「取消表示:Y」を入力することにより行います。
(取消は、蔵置場が行うこととなります)

内容点検等を取り消す場合必須入力

対象外とする場合は、先頭3桁に「XXX」を入力

AHU(輸出貨物情報仕分け登録呼出し)入力画面

情報仕分けの対象となる貨物が蔵置されている保税蔵置場を入力

保税蔵置場* 情報仕分数*

仕分元AWB番号* -

(1) 情報仕分け数を入力
(2) 2~16まで入力可

(1) 情報仕分けの対象となるAWB(HAWB)番号を入力
(2) 分割搬入されている場合は、枝番も併せて入力



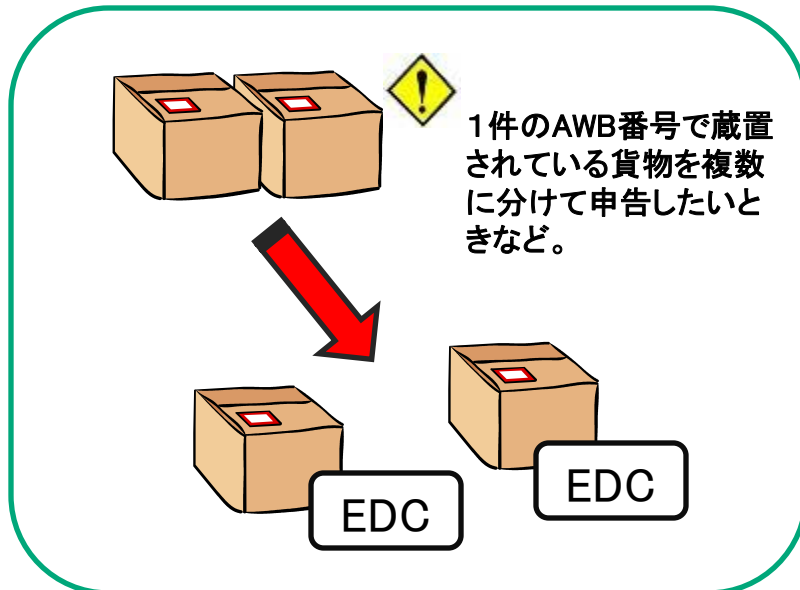
本業務は、貨物が搬入されてから、EDC業務が行われる前まで行うことができます。

AHU(輸出貨物情報仕分け登録)入力画面

保税蔵置場* 情報仕分数*

識別	仕分元AWB番号*	種別	個数	重量	SPC	通関依頼先
	-					
仕分後AWB番号		個数	重量	SPC	通関依頼先	
01						
02						

情報仕分け元AWB番号に特殊貨物記号が登録されている場合は、情報仕分け後の少なくとも1欄には特殊貨物記号を入力



AHV(輸出貨物情報仕合せ登録)入力画面

情報仕合せの対象となる貨物が蔵置されている保税蔵置場を入力

保税蔵置場* 情報仕合せ数*

識別 仕合せ対象A W B 番号* 種別 個数 重量 S P C 通関依頼先

(1) 情報仕合せの対象となるAWB(HAWB)番号を入力
(2) 枝番入力是不可

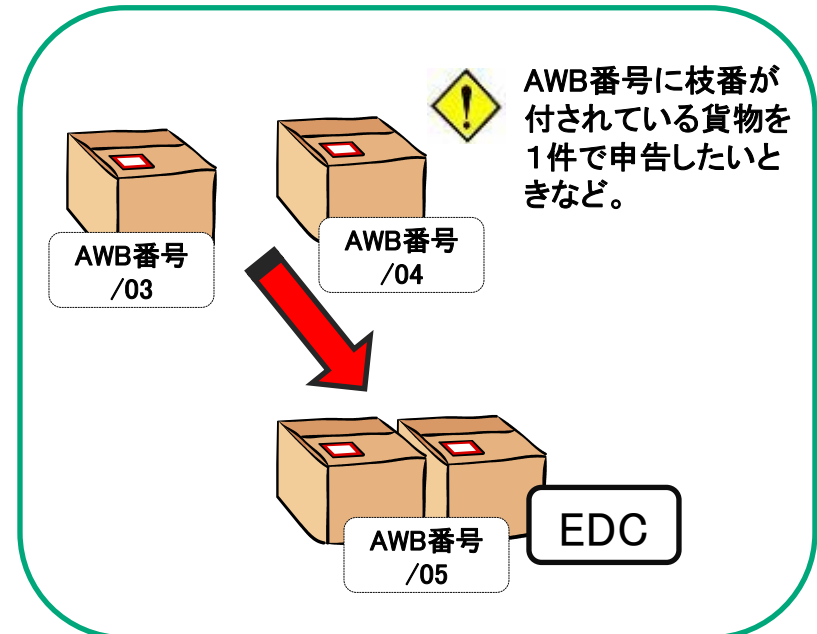
(1) 情報仕合せ数を入力
(2) 2~16まで入力可

情報仕合せの対象となる枝番を入力

仕合せ後A W B 番号 個数 重量 S P C 通関依頼先



本業務は、貨物が搬入されてから、EDC業務が行われる前まで行うことができます。



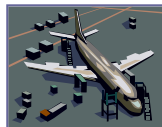
輸入業務概要について

輸入業務フロー(輸入ストレート貨物)

入港前



到着・取卸(搬入)→搬出



搬入→蔵置



通関



搬出



航空会社

ADM01
積荷目録
事前報告

ACH11/ACH
AWB情報
登録

EAW
AWB情報
終了登録

! EAWは便単位での全AWB
突合後、入力可能となる



FLT
SUMMARY

FLT
SUMMARY

突合

航空会社蔵置場等

PKG
貨物確認
情報登録

EPK
貨物確認
情報終了登録

OUT
搬出確認
登録

保税蔵置場

保税蔵置場

BIN
搬入確認
登録

*許可・承認
貨物

OUT
搬出確認
登録

通関業者等



AWB突合後、OLT・IDC等
後続手続きが可能

OLT
保税運送
申告

保税運送
承認通知

IDC
輸入申告

許可・承認
通知

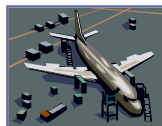
輸入業務フロー(輸入混載貨物)

入港前

到着・取卸(搬入)→搬出

搬入→混載仕分→蔵置

搬出



通関



航空会社

ADM01
積荷目録
事前報告

HDM01
積荷目録
事前報告
(ハウス)

ACH11/ACH
AWB情報
登録

突合

※便単位の扱いは前頁の通り

PKG
貨物確認
情報登録

OUT
搬出確認
登録

航空会社蔵置場等
保税蔵置場

保税蔵置場

BIN
搬入確認
登録

HPK
混載貨物
確認情報登録

OUT
搬出確認
登録

許可・承認
貨物情報

OLT
保税運送
申告

保税運送
承認通知

突合

IDC
輸入申告

許可・承認
通知

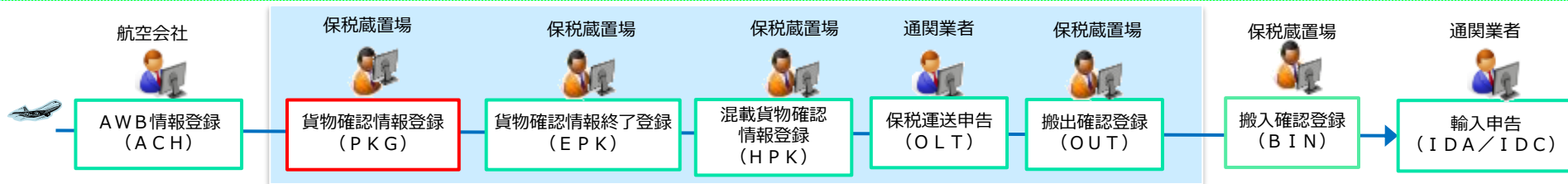
MIC
輸入マニフェスト
通関申告

HCH
HAWB情報
登録

混載業

通関業者等

貨物確認情報登録(PKG業務)について



■ PKG業務の入力項目

到着便名* Z60012 / 16MAY 保税蔵置場 1AAB4 ULD收容 ☐ 差日数 ☐

AWB番号 ロケーション	U	個数	重量	C	SPC	事故	生鮮	M
1 131 - 79061894	☐	11	3350.0 - KGM	☐	☐	☐	☐	☐
2 ☐ - ☐	☐	☐	☐ - ☐	☐	☐	☐	☐	☐
3 ☐ - ☐	☐	☐	☐ - ☐	☐	☐	☐	☐	☐

ULD表示
 (1) UDA業務で仕分けたULD
 インタクト貨物の場合は、
 「I」を入力
 (2) UDA業務で仕分けたバラ
 貨物の場合は、「L」を入力
 (3) ULDの場合は、「K」を入力

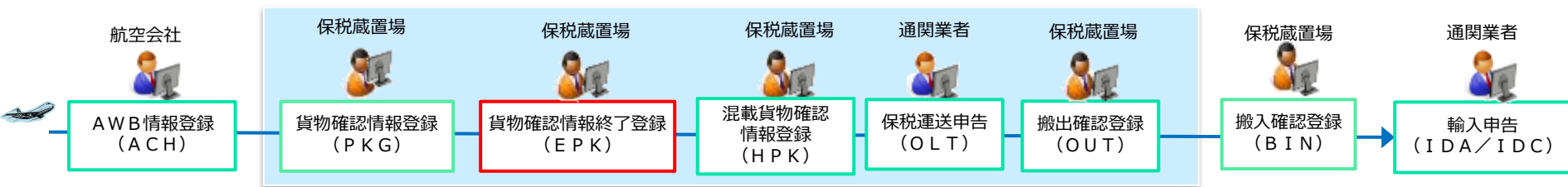
事故コード(業務コード集参照)を入力
 (1) 複数の事故がある場合は、代表とするものを入力
 (2) 税関届出を必要とする事故は、先頭1桁目に「Z」を
 入力
 (3) 税関届出を必要としない民間の事故は、入力自由
 (4) ULDまたはULDインタクト貨物の場合は、入力不可

ULD收容
 ULD貨物でのPKG登録の場合、
 ACH登録を行った到着空港
 コードを入力



輸入申告の予備申告(Z申告)、または保税運送申告自動起動(UDA01業務でのULDインタクト貨物対象)が登録されている場合、本業務の入力により輸入申告の本申告または保税運送申告が自動起動します。

貨物確認情報終了登録(EPK業務)について



■ 貨物確認情報終了登録業務

- 貨物確認情報の1便分の入力終了した旨を登録します。
- EPK業務により実施します。

■ EPK業務の入力内容

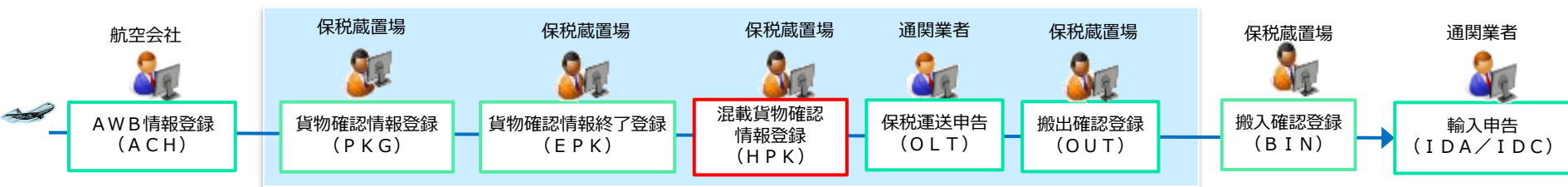
到着便名＊ /

仕分開始年月日・時刻＊ 9999/99/99 - : 仕分終了年月日・時刻＊ 9999/99/99 - :

到着空港揚	☐
仮陸揚	☐
他空港向一括保税運送	☐
社用品	☐

終了表示
「E」を入力
※貨物種別ごとに終了の登録を行う。

各蔵置場のEPK登録の都度、航空会社へ貨物確認終了情報(PKG END NOTICE)が配信される。航空会社は、配信情報を元に1便単位での貨物確認情報の終了を判断しEAWを登録、各蔵置場へフライトサマリーが配信される。(全B/L突合済みでないとEAW入力時エラー)



■ 混載貨物確認情報登録業務

- 保税蔵置場は、混載仕分けの結果(個数・事故の有無等)をMAWB単位にHPK業務にて登録。
- スプリット到着の場合、HPK業務は到着便毎に登録する。

■ HPK業務の入力内容

MAWB番号* 288 - 111111 孫混載及び無料期間適用表示 ☐

到着便名* ZZ1234 / 24JAN ジョイント ☐ 混載業 ☐

取扱開始日時* 2013/02/15 - 11:00 取扱終了日時* 2013/02/15 - 11:30

	HAWB番号 ロケーション	個数	重量
1	NAC - 11111	1	10 - KGM
2	NAC - 22222	1	10 - KGM
3	END		

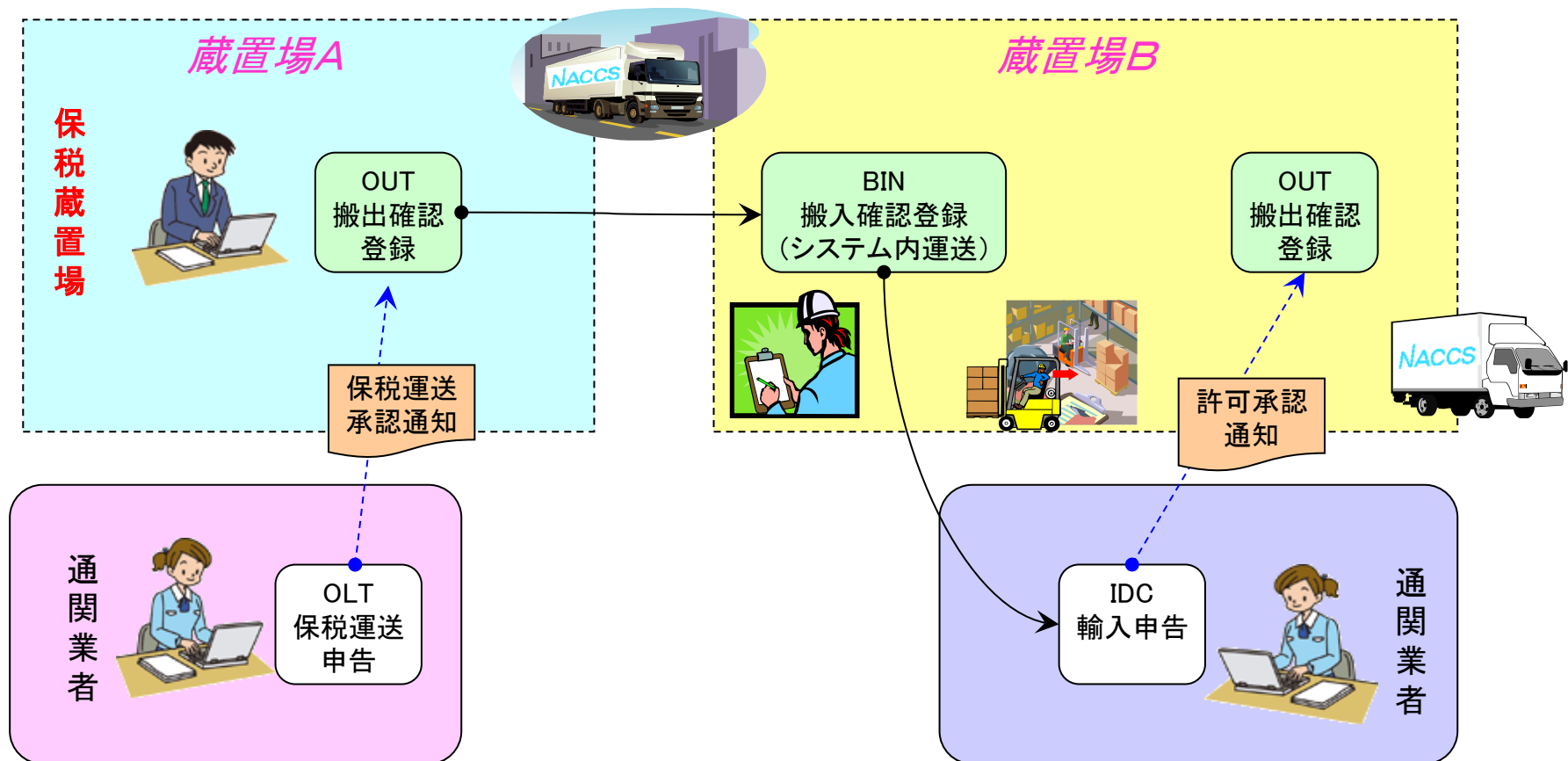
※HAWB番号での確認個数を必須入力

HAWB番号を入力
※入力内容を無効にする場合は先頭3桁に「XXX」を入力する。

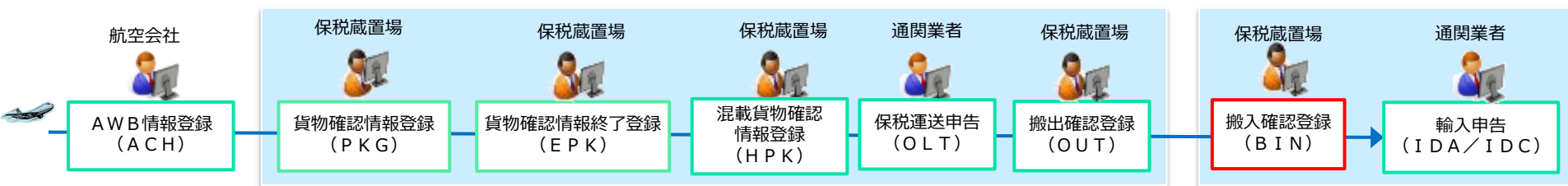
※MAWBにかかる全HAWB情報を入力した場合、「END」を入力

■ 輸入貨物搬出入業務

- ・保税蔵置場への搬入及び搬出した旨を登録します。
 - － OUT: 保税蔵置場から搬出された旨登録します。
 - － BIN : システム内保税蔵置場から保税運送された貨物が搬入された旨登録します。



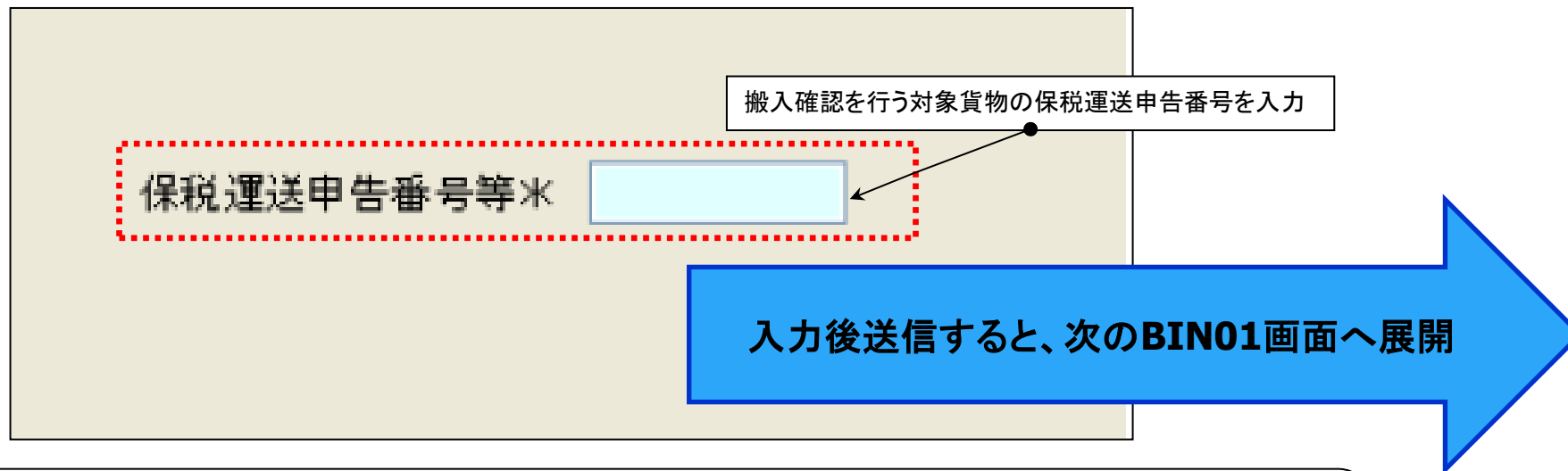
搬入確認登録(BIN業務)について



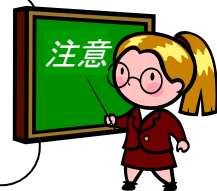
■ 搬入確認登録(システム対象内保税運送)業務

- システム対象内保税蔵置場から保税運送申告等、または貨物移動情報の登録がされた貨物の搬入確認は BIN業務により行います。

■ BIN業務の入力内容



誤った情報が登録されてしまうのを防ぐ為、直接BIN01業務にて登録を行わずに、BIN業務にてAWB情報等呼び出してから登録を行ってください。



■ BIN01業務の入力内容

保稅運送申告番号等* 14000019120

搬入開始年月日・時刻* 2011/01/27 - : _ 搬入終了年月日・時刻* 2011/01/27 - : _

無料期間適用表示 ☐ 保管料の無料期間を適用する場合は、航空会社コードを入力

AWB番号 ロケーション 発送個数 到着個数 重量 品名 SPC 事故 M

01 333 - 10038313 100 123456.7 LADIES DRESSES

02 -

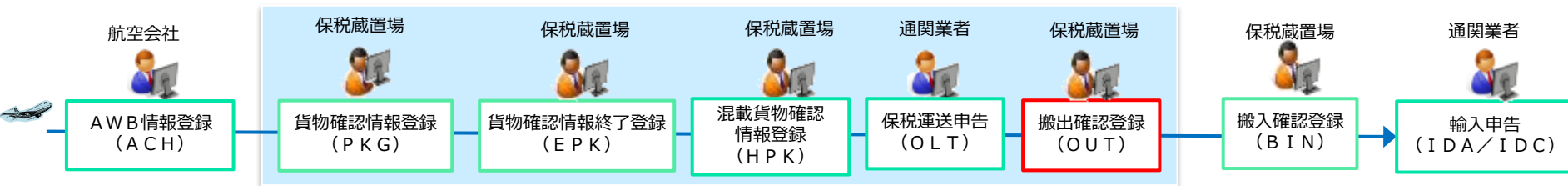
搬入確認を行うAWB番号が間違いなく入力されているか確認してください。

発送個数と到着個数が異なる場合に到着個数を入力。また、事故欄にも該当コードを入力 → 搬入状況通知情報(AAS0110)が入力者と税関へ配信される。

(SAMPLE) 搬入状況通知情報
BOND IN STATUS INFORMATION

AWB NO.	(AFTER) (BEFORE)	PCS	APCS	WEIGHT	COMMODITY	STATUS	SPC
333 10038324		100	99	123,456.7	LADIES DRESSES	ZSH	
		100		123,456.7	LADIES DRESSES		

搬出確認登録(OUT業務)について



■ 搬出確認登録業務

- 保税蔵置場から搬出した旨を登録します。
- 搬出の取消は本業務により行います。

■ OUT業務の入力内容

搬出年月日※ 2011/01/27 **取消表示** 集荷業者 ABC 他所蔵置場所

AWB番号
差日数

01 NAC - 564891

02 NAC - 564892

① ② ③ ④

代理店 時間外 搬出時刻 支払 アディショナルチャージ

J1FB3 11:30 2

COPY

(1)時間外の場合:○(オー)
(2)深夜割増料金の追加対象:N

1またはスペース:CREDIT
2:CASH
3:FREE

「F」を入力した場合
①CUR01業務により登録された蔵置料金請求先が自動補完される。
②①以外の場合は輸入申告または保税運送申告等を行った申告者が自動補完される。
参考: 便利機能
必須箇所を空白にした場合、上位欄の「J1FB3」を自動コピー

搬出の取消しを行う場合は、「X」を入力

システムで蔵置料計算採用の蔵置場では①③は必須、②④は任意入力
※蔵置料計算を行わない場合は、入力不要

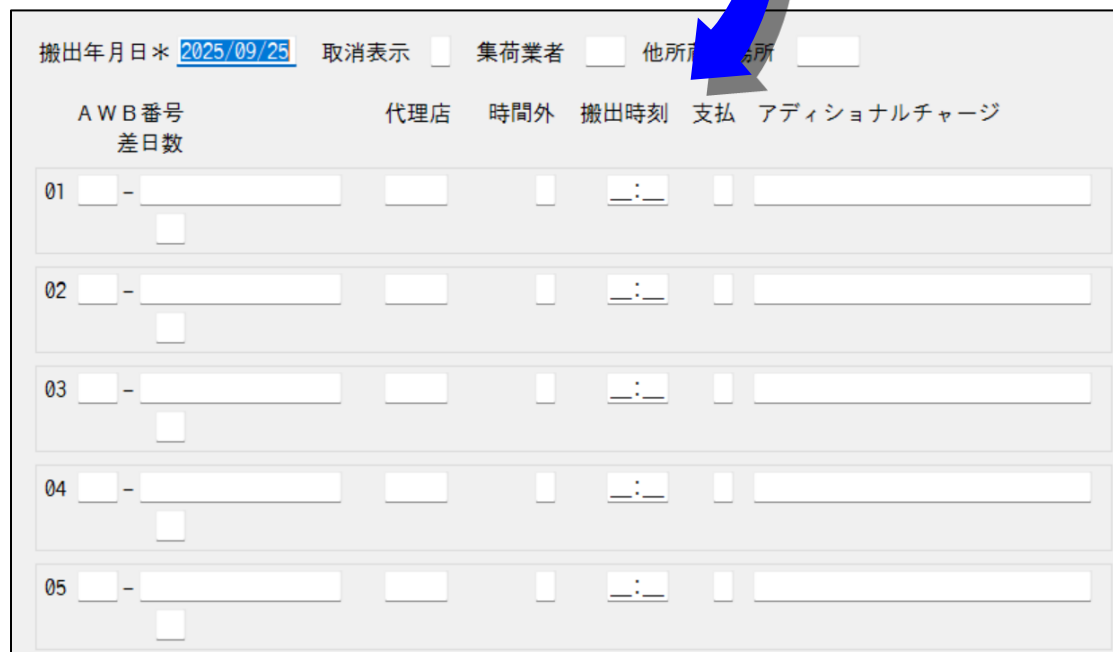
■ 搬出確認登録(一般)呼出し業務

- 保税運送申告番号等(保税運送申告番号、個別運送管理番号、特定保税運送番号、または移動情報番号)から搬出確認を行うAWB番号を呼び出します。

保税運送申告番号等*

Attention !

第7次NACCS更改にて新設



搬出年月日* 取消表示 ☐ 集荷業者 他所 場所

	AWB番号 差日数	代理店	時間外	搬出時刻	支払	アディショナルチャージ
01	- 		☐	:	☐	
02	- 		☐	:	☐	
03	- 		☐	:	☐	
04	- 		☐	:	☐	
05	- 		☐	:	☐	

蔵置料金請求先登録(CUR01業務)①

蔵置場1でOUT業務前にCUR01業務でIKNACを登録した例

CUR01

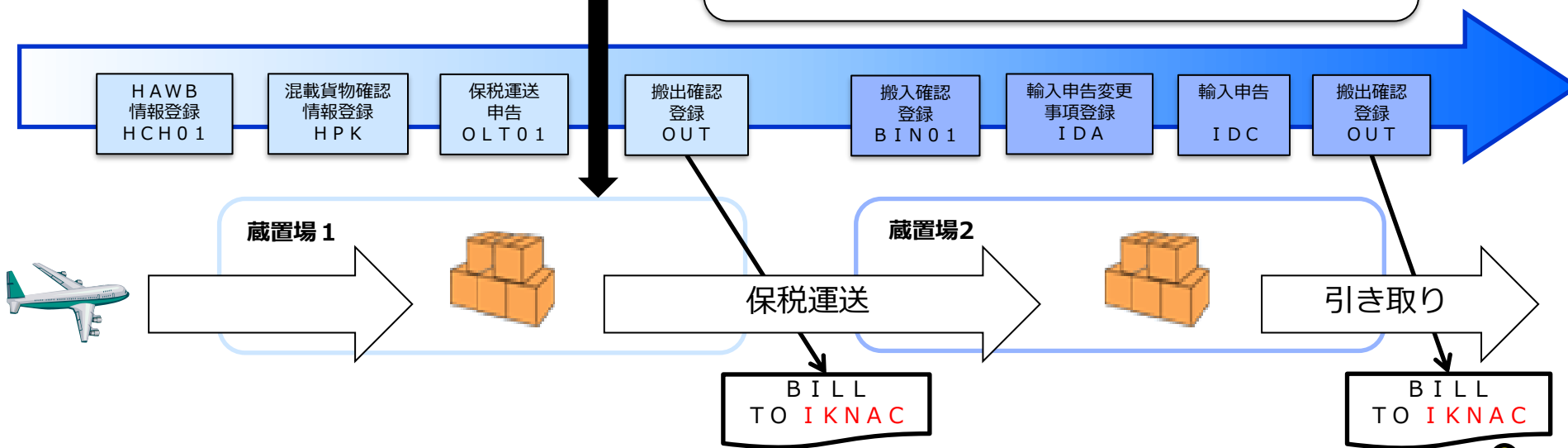
AWB番号

蔵置料金請求先

01 999 - 00000001

IKNAC

- ・適用する蔵置場からのOUT前までに登録
- ・貨物情報登録後から任意のタイミングで登録可能
- ・帳票反映は業務実施後から



※蔵置場2の蔵置料金をIJNAC(CUR01で設定した請求先とは別)宛に請求する場合は、

- ①蔵置場1をOUT後CUR01でIJNACの登録をすることで対応。
- ②蔵置場2でOUT業務実施時にIJNACを入力することで対応。

蔵置料金請求先登録(CUR01業務)②

CUR01 蔵置料金請求先登録

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け

添付ファイルの追加

印刷表示 ☐

同一業務画面でAWB30件分の請求先登録が可能。
AWB番号ごとに蔵置料金請求先コードの入力を行う。

AWB番号	蔵置料金請求先	AWB番号	蔵置料金請求先
01 000 - 12341234	IKNAC	02 000 - 98765432	ZKNAC
03 -		04 -	
05 -		06 -	

登録内容の訂正を行う場合

CUR業務で該当AWB番号の呼出しを行い、蔵置料金請求先に「訂正後のコード」を入力し送信(上書き)する。

登録内容の取消しを行う場合

CUR業務で該当AWB番号の呼出しを行い、「X」を入力する。

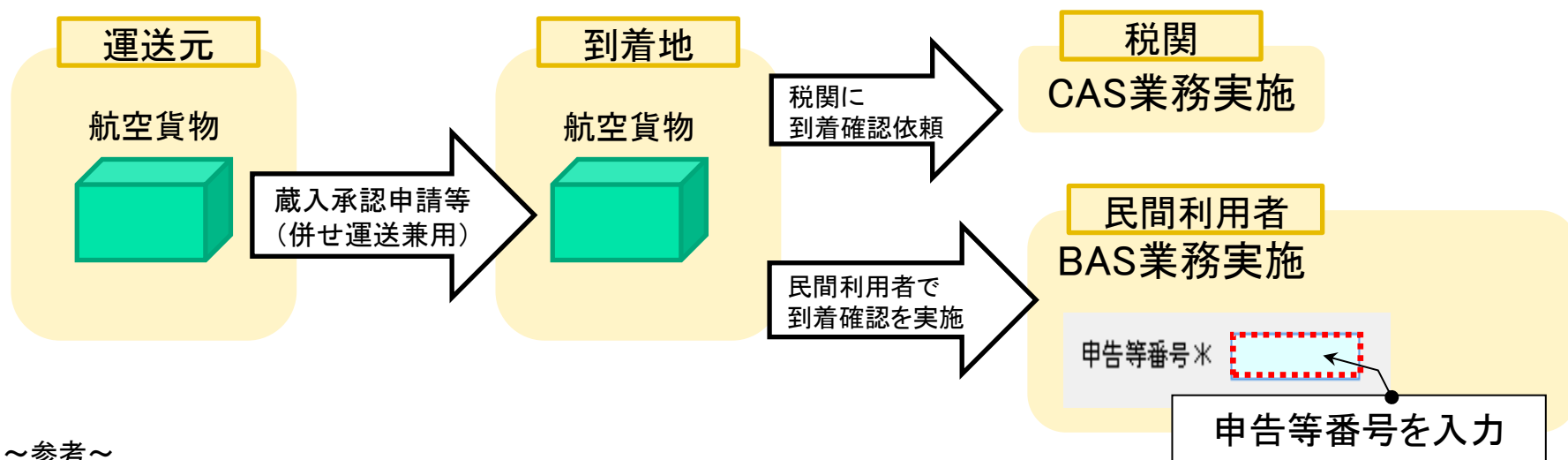
注意

CUR01業務で「蔵置料金請求先」を登録するには、保税蔵置場が事前に保税蔵置場別クレジット扱業者登録(UBC業務)で蔵置料金支払いをCREDITで行う利用者の利用者コードを登録しておく必要があります。

■ 蔵入等航空貨物到着確認業務

- 航空貨物においてシステムで併せ運送兼用で行われた、(1)蔵入承認申請、(2)移入承認申請、(3)総保入承認申請、(4)展示等申告について蔵入等先保税地域を管理する利用者が到着確認した旨を登録します。

- ・従来、該当貨物の到着確認は、税関でのCAS業務により登録されていました。
- ・BAS業務の新設により、税関に加えて、民間利用者でも到着確認が実施可能です。
- ・BAS/CAS業務による到着確認業務の実施履歴をIAW業務で照会できます。



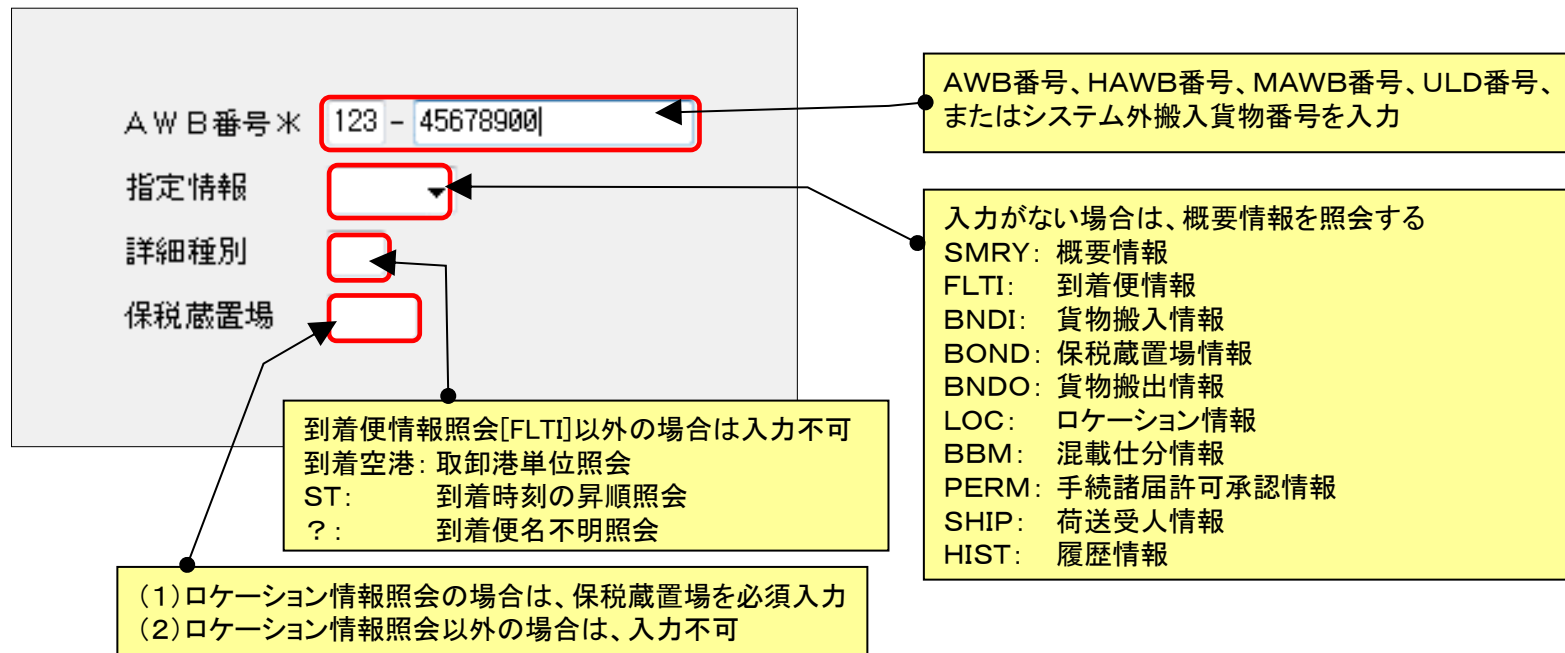
～参考～

- ・BAS業務は、搬入先の「保税蔵置場」「航空会社」「機用品業」で実施可能。
- ・BAS業務は、輸入貨物情報がシステムから削除された後も実施可能(輸入申告DBのみチェックするため。)
- ・貨物情報の保存期間: BAS/CAS実施日から日祝除く7日
- ・輸入申告情報の保存期間: BAS/CAS実施日から日祝除く4日

照会業務（輸入）について

- 個数・重量・仕出地等の主要項目、通関状況及び保税蔵置場への搬出状況等を、AWB番号等单位に照会できます。

IAW(輸入貨物情報照会)入力画面



The diagram shows the IAW input screen with the following fields and callouts:

- AWB番号***: 123 - 456789000. Callout: AWB番号、HAWB番号、MAWB番号、ULD番号、またはシステム外搬入貨物番号を入力
- 指定情報**: Empty field. Callout: 入力がない場合は、概要情報を照会する
- 詳細種別**: Empty field. Callout: SMRY: 概要情報, FLTI: 到着便情報, BNDI: 貨物搬入情報, BOND: 保税蔵置場情報, BNDO: 貨物搬出情報, LOC: ロケーション情報, BBM: 混載仕分情報, PERM: 手続諸届許可承認情報, SHIP: 荷送受人情報, HIST: 履歴情報
- 保税蔵置場**: Empty field. Callout: 到着便情報照会[FLTI]以外の場合は入力不可. Sub-callout: 到着空港: 取卸港単位照会, ST: 到着時刻の昇順照会, ?: 到着便名不明照会

Additional callouts for the '保税蔵置場' field:

- (1) ロケーション情報照会の場合は、保税蔵置場を必須入力
- (2) ロケーション情報照会以外の場合は、入力不可

利用可能者:

- ・ 税関、航空貨物代理店、保税蔵置場、通関業混載業、航空会社、機用品業、輸出入者(※)
- ※輸出入者の場合は、輸入申告済の貨物で且つ申告した輸入者コードと利用者コードに設定した輸入者コードが同一である事

照会結果は次頁を参照

■ 個数・輸入貨物情報照会 (IAW) 照会結果

SHIP (荷送受人情報)・HIST (履歴情報) 除く共通項目

民間事故コードを出力

AWB: AWB番号
HAWB: HAWB番号
MAWB: MAWB番号
ULD: ULD番号
OTHER: (システム外搬入貨物)

S: スプリット
F: スプリットフル(全量到着済み)

AWB番号※ - 45678905 次指定情報 詳細 保税蔵置場

貨物識別 積込港 SPC 混載業 スプリット 到着便数

MAWB番号 - 仕分け子数

総個数 総重量 - KGM 品名

民間事故 税関事故 STP 蔵置日数

社用品 輸入申告許可

社用品の登録がされている場合は、「V」を出力

税関届出事故コードを出力
(税関が確認済の場合は、
1桁目に「*」を出力)

D: 輸入申告等の申告・申請中
P: 輸入申告等の許可承認
M: マニュアル許可承認

移動差止の旨が登録されている場合は、
「*」を出力、STP登録者である担当税
関利用者コードを出力

■ AWB番号等单位で概要情報の照会をする事ができます。

IAW業務 概要情報(上段)の照会出力項目

: 輸入貨物情報DBの到着便情報にAWB予備情報の旨が登録されている場合は、「」を出力

1: 突合済
2: 訂正保留のもの
3: 原因調査中のもの

*: CAI輸入貨物情報DBに保留の旨が登録されたもの

1: 仮陸揚貨物で、輸入貨物情報ファイルに未突合又は不突合で輸出へ移送された場合
2: 仮陸揚貨物で、輸入貨物情報ファイルに突合済で輸出へ移送された場合

到着便情報

予備 ☐ 到着日時 2014/01/15 - 20:00 到着便名 Z41234 / 14JAN NRT 共同運航 ☐ 国籍 ☐
AWB入力者 JIAB0 () AWB個数 10 AWB重量 100.0 - KGM
PKG入力者 JIHC1 PKG個数 10 PKG重量 100.0 - KGM 蔵置場所 1HAC1
突合済 ☒ CAI保留 ☐ 税関訂正 ☒ システム外 ☒ 輸出移送済 ☐ UDA ☐

空港蔵置場搬入日時 2014/01/15 - 20:00 突合日時 2014/01/15 - 19:40

貨物種別 CO 加算個数 10 搬入予定 ☐ 仕向地 NRT

運送種別 ☐ ULD ☐ 運送中 ☒ 代理店 ☐

貨物移動情報

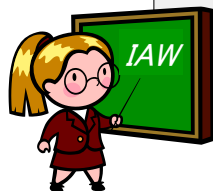
到着日時 2014/01/15 - 20:00 空港蔵置場搬入日時 2014/01/15 - 20:00
その他蔵置場搬入日時 / / - : 現在蔵置場所 1HAC1 個数 10
搬出日時 / / - : 蔵置日数 ☐
ロケーション AAA, 10

K: マル仮、仮・仮貨物
T: TACM貨物
H: 他空港向一括保稅運送仮陸貨物
M: 機移し貨物

*: 税関によりCAI業務が行われたもの

CO: 当該空港揚貨物
TR: 仮陸揚貨物
TI: マル仮貨物
TT: 仮・仮貨物
TS: 機移し貨物

T: 運送中
*: 搬入済
スペース: 蔵置中



2019年3月17日のプログラム変更後に「予備情報表示」欄に出力される内容が「M」(積荷目録事前報告情報)から「*」(AWB予備情報)へ変更しました。
ADM01業務の実施有無については業務履歴を確認してください。

■ IAW業務 概要情報(下段)の照会出力項目

U:予備申告(税関空港で貨物引取本申告自動起動)
S:予備申告(空港貨物の集積場所で貨物引取本申告自動起動)
Z:予備申告(貨物搬入時本申告自動起動)
T:予備申告(本申告手動起動)
J:予備申告(貨物到着前自動起動)
H:予備申告後等の本申告
N:通常申告及び申告変更

IC : 輸入申告(申告納税) FC : 輸入申告(少額関税無税)
BP : BP承認申請 IS : 蔵入承認申請
IM : 移入承認申請 IA : 総保入承認申請
IG : 展示等申告 ISW: 蔵出輸入申告(申告納税)
IMW: 移出輸入申告(申告納税) IAC: 総保出輸入申告
HK : 輸入(引取)申告 HKA: 特例委託輸入(引取)申告
HT : 輸入(引取・特例)申告 HTA: 特例委託輸入(引取・特例)申告
TK : 特例申告 TKA: 特例委託特例申告
IT : 一括特例申告 ITA: 特例委託一括特例申告 etc

輸入申告情報

申告種別 IC 申告者 J1TC1 申告番号 10000551140 申告税関 1M
 申告日時 2014/01/15 - 19:41 BP承認日時 / / - :
 許可日時 2014/01/15 - 19:41 申告状態 N

税関手続情報

識別 □ 手続許可承認種別 □ 手続者 □
 手続日時 / / - : 取扱開始日時 / /
 承認日時 / / - : 取扱確認日時 / /
 保税運送審査終了日時 / / - : 保税蔵置場

更新情報

日時	2014/01/15 - 19:41	業務コード	IDC	利用者コード	J1TC1
日時	2014/01/15 - 19:40	業務コード	PKG	利用者コード	J1HC1
日時	2014/01/15 - 19:39	業務コード	ACH	利用者コード	J1AB0
日時	/ / - :	業務コード		利用者コード	

D: KAM業務での同一許可内運送
S: KAM業務での総合保税地域内運送
A: 特定保税運送
H: 包括保税運送に係る個別運送がある場合

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示
・最新更新業務 : 業務コードを表示
・最新更新利用者 : 利用者コードを表示

■ AWB番号等单位で到着便の情報を照会することができます。

AWB番号* - 12345675 次指定情報 詳細 ☐ 保税蔵置場

貨物識別 積込港 SPC ☐ 混載業 ☐ スプリット 到着便数

MAWB番号 - 仕分け子数

総個数 総重量 -KGM 品名

民間事故 ☐ 税関事故 ☐ STP ☐ 蔵置日数

社用品 ☐ 輸入申告許可 ☐

1 / 20

1 予備 ☐ 到着日時 2014/01/10 - 12:00 到着便名 ZA1234 / 10APR 到着空港 NRT 共同運航 ☐ 国籍

AWB入力者 J1AB0 () AWB個数 AWB重量 -KGM

PKG入力者 J1HC1 PKG個数 PKG重量 -KGM 蔵置場所 1HAC1

突合済 ☐ CAI保留 ☐ 税関訂正 ☐ システム外 ☐ 輸出移送済 ☐ UDA ☐

空港蔵置場搬入日時 2014/01/10 - 12:00 突合日時 2014/01/10 - 14:44

貨物種別 CO 加算個数 搬入予定 ☐ 仕向地 NRT

運送種別 ☐ ULD ☐ 運送中 ☐ 代理店

2 予備 ☐ 到着日時 2014/01/10 - 14:00 到着便名 ZA4321 / 10APR 到着空港 NRT 共同運航 ☐ 国籍

AWB入力者 J1AB0 () AWB個数 AWB重量 -KGM

PKG入力者 J1HC1 PKG個数 PKG重量 -KGM 蔵置場所 1HAC1

突合済 ☐ CAI保留 ☐ 税関訂正 ☐ システム外 ☐ 輸出移送済 ☐ UDA ☐

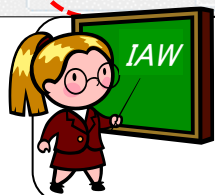
空港蔵置場搬入日時 2014/01/10 - 14:00 突合日時 2014/01/10 - 14:44

貨物種別 CO 加算個数 搬入予定 ☐ 仕向地 NRT

運送種別 ☐ ULD ☐ 運送中 ☐ 代理店

NACCSに登録されている有効な到着便情報の数を出力。
(マル仮、仮・仮または機移し貨物の到着便情報を除く)

S: スプリット
F: スプリットフル(全量到着済み)



2019年3月17日のプログラム変更後に「予備情報表示」欄に出力される内容が「M」(積荷目録事前報告情報)から「*」(AWB予備情報)へ変更しました。
ADM01業務の実施有無については業務履歴を確認してください。

- AWB番号等单位で搬入状況を照会をする事ができます。

AWB番号* - 次指定情報 詳細 保税蔵置場

貨物識別 MAWB 積込港 LAX SPC 混載業 J1FC1 スプリット F 到着便数 3

MAWB番号 - 仕分け子数 0

総個数 総重量 -KGM 品名 LITHIUM ION BATTERIES

民間事故 税関事故 STP 蔵置日数

社用品 輸入申告許可

1 搬入確認日時 2014/01/10 - 19:50 蔵置場 1HAC8 搬入確認実施者 J1HC8
 搬入確認個数 搬入確認重量 保税運送申告番号 14000119220
 搬入表示

2 搬入確認日時 2014/01/10 - 20:00 蔵置場 1HAC8 搬入確認実施者 J1HC8
 搬入確認個数 搬入確認重量 保税運送申告番号 14000119330
 搬入表示

3 搬入確認日時 / / 蔵置場 / 搬入確認実施者 /

I: システム内搬入
 O: システム外搬入

同じ蔵置場であっても、
搬入単位で別表示され
ます。

- AWB番号等单位で蔵置状況を照会をする事ができます。

AWB番号* Z40 - 12345675 次指定情報 詳細 保税蔵置場

貨物識別 AWB 積込港 LAX SPC 混載業 スプリット F 到着便数 3

MAWB番号 - 仕分け子数 0

総個数 30 総重量 300.0 - KGM 品名 LITHIUM ION BATTERIES

民間事故 税関事故 STP 蔵置日数 0

社用品 輸入申告許可

1 1 / 10

1	蔵置場	1HAC1	搬入日時	2014/01/10 - 19:59	蔵置個数	20
	搬入加算個数	30	搬入加算重量	300.0		
	搬出加算個数	10	許可個数	0	搬出可能個数合計	0
2	蔵置場	1HAC8	搬入日時	2014/01/10 - 19:50	蔵置個数	10
	搬入加算個数	10	搬入加算重量	100.0		
	搬出加算個数	0	許可個数	0	搬出可能個数合計	0

蔵置場単位での搬出入
状況を表示

- | | | | | | |
|--------|---|-------|-------|-------|--------------------------|
| AWB番号* | 240 - 12345675 | 次指定情報 | ▼ | 詳細 | 保税蔵置場 |
| 貨物識別 | AWB | 積込港 | LAX | SPC | 混載業 |
| MAWB番号 | - | 仕分け子数 | 0 | スプリット | F |
| 総個数 | 30 | 総重量 | 300.0 | KGM | 品名 LITHIUM ION BATTERIES |
| 民間事故 | | 税関事故 | | STP | 蔵置日数 0 |
| 社用品 | 輸入申告許可 | | | | |

1 搬出確認日時 2014/01/10 - 19:59 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 10 搬出確認重量 100.0 運送先 1HAC8

運送中 * 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119220

2 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

3 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

4 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

5 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

6 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

7 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

8 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

9 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

10 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

11 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

12 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

13 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

14 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

15 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

16 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

17 搬出確認日時 2014/01/10 - 20:04 搬出蔵置場 1HAC1 搬出確認実施者 J1HC1

搬出確認個数 20 搬出確認重量 200.0 運送先 1HAC8

運送中 T 搬出表示 I 集荷業

申告番号 14000119330

18 搬出確認日時 2014/01/10 -

- AWB番号等単位で搬出状況を照会をする事ができます。

AWB番号* - 次指定情報 詳細 保税蔵置場

貨物識別 積込港 S P C 混載業 スプリット 到着便数

MAWB番号 - 仕分け子数

総個数 総重量 - K G M 品名

民間事故 税関事故 S T P 蔵置日数

社用品 輸入申告許可

蔵置ロケ

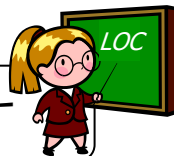
M:ロケーションを手作業で管理する場合
*:入力者の管理する保税蔵置場に蔵置されていない場合に出力

ロケーション管理された貨物の到着便名の便名部、日付部、空港コードを出力
便名部6桁+日付部5桁+空港コード3桁

1	蔵置場	1HAC8	桁数	6	手作業記号	到着便名	Z41231 / 10JAN NRT
	ロケーション	ZZZ, 10					
2	蔵置場	1HAC8	桁数	6	手作業記号	到着便名	Z41233 / 10JAN NRT
	ロケーション	ZZZ, 10					
3	蔵置場	1HAC8	桁数	6	手作業記号	到着便名	Z41235 / 10JAN NRT
	ロケーション	ZZZ, 10					

到着便単位(搬入単位)

PKG / HPK / OIN / BIN01 / LOA業務で登録されたロケーションが表示されます



- AWB番号等单位で保税運送申告や貨物取扱等の税関手続状況 (輸入申告等を除く)を照会をする事ができます。

AWB番号* - 12345675 次指定情報 詳細 保税蔵置場

貨物識別 MAWB 積込港 LAX S P C ☐ 混載業 J1FC1 スプリット F ☐ 到着原産地

MAWB番号 - 仕分け子数

総個 300.0 - KGM 品名 LITHIUM ION BATTERIES

民間 STP ☐ 蔵置日数

社用

*: 手続の取消をした場合
H: 包括保税運送に係る個別運送
A: 特定保税運送
D: KAM業務による同一保税地域内運送
S: KAM業務による総合保税地域内運送

下記、税関手続き種別コード参照※

手続許可承認番号を出力 (保税運送承認番号、貨物取扱番号等)

手続等諸届許可承認情報を出力
前8桁: 許可承認年月日
後4桁: 許可承認時刻を出力

1	識別	許可承認種別 OLI	許可承認番号 14000119220	手続者 J1HC1
税関官署 1M		手続日時 2014/01/10 - 19:59		
取扱開始日時 / / - :		取扱終了日時 / / - :		
取扱確認日時 / / - :		審査終了日時 / / - :		
許可承認日時 2014/01/10 - 19:59		保税蔵置場 1HAC1		

※税関手続き種別コード一覧

(システム通関)

IC: 輸入申告
IS: 蔵入申請
IM: 移入申請
IA: 総保入申請
MIP: 輸入マニフェスト通関申告
KC: 輸入引取申告
CIS: 機用品蔵入申請

(許可承認)

CRF: 外貨機用品積込承認(個別)
SEN: 外貨船用品積込承認
UBI: 別送品輸入許可
MIC: 輸入許可(一般)
BIC: 輸入許可(AWB)
MBP: 輸入許可前引取承認
MIS: 蔵入承認
MIM: 移入承認
MIA: 総保入承認

MKC: 輸入(引取)許可
TAS: 他所蔵置許可
HAK: 廃棄届受理
MEK: 減却承認
BOU: 亡失届受理
OLM: 保税運送承認
GNS: 現場収容
OTH: 登録情報削除承認
MHN: 見本持出許可

KRR: 仮陸揚届
OLI: 保税運送申告(システム内)
OLO: 保税運送申告(システム外)
TKY: 貨物取扱許
SYU: 税関内収容

(貨物取扱)

RSH: 積戻し申告
BSW: MAWB仕分
NAI: 貨物取扱(内容点検)
SWK: 貨物取扱(改装仕分)
ESW: 貨物取扱(ラベルチェンジ)

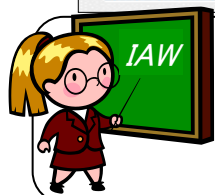
■ AWB番号等单位で履歴情報の照会をする事ができます。

AWB番号* - 次指定情報 詳細 保税蔵置場

1 / 5

1	更新日時	2014/01/10 - 20:17	更新業務コード	HPK	更新利用者コード	J1HC8	直近 過去
2	更新日時	2014/01/10 - 20:17	更新業務コード	HPK	更新利用者コード	J1HC8	
3	更新日時	2014/01/10 - 20:16	更新業務コード	HCH01	更新利用者コード	J1FC1	
4	更新日時	2014/01/10 - 20:13	更新業務コード	HPK	更新利用者コード	J1HC8	
5	更新日時	2014/01/10 - 20:07	更新業務コード	LOA01	更新利用者コード	J1HC8	
6	更新日時	2014/01/10 - 20:07	更新業務コード	BIN01	更新利用者コード	J1HC8	
7	更新日時	2014/01/10 - 20:04	更新業務コード	OUT	更新利用者コード	J1HC1	
8	更新日時	2014/01/10 - 20:04	更新業務コード	OLT01	更新利用者コード	J1HC1	
9	更新日時	2014/01/10 - 20:01	更新業務コード	PKG	更新利用者コード	J1HC1	
10	更新日時	2014/01/10 - 20:01	更新業務コード	PKG	更新利用者コード	J1HC1	
11	更新日時	2014/01/10 - 20:01	更新業務コード	BIN01	更新利用者コード	J1HC8	
12	更新日時	2014/01/10 - 19:59	更新業務コード	OUT	更新利用者コード	J1HC1	
13	更新日時	2014/01/10 - 19:59	更新業務コード	OLT01	更新利用者コード	J1HC1	
14	更新日時	2014/01/10 - 19:59	更新業務コード	PKG	更新利用者コード	J1HC1	
15	更新日時	2014/01/10 - 19:58	更新業務コード	ACH	更新利用者コード	J1AB0	
16	更新日時	2014/01/10 - 19:58	更新業務コード	ACH	更新利用者コード	J1AB0	
17	更新日時	2014/01/10 - 19:57	更新業務コード	ACH	更新利用者コード	J1AB0	

過去100件まで照会可能となっております。



2019年3月17日のプログラム変更後に「予備情報表示」欄に出力される内容が「M」(積荷目録事前報告情報)から「*」(AWB予備情報)へ変更しました。ADM01業務の実施有無については業務履歴を確認してください。

輸入貨物取扱業務について

蔵置中の保税貨物を行う各種業務一覧(輸入)

CHS 貨物取扱登録 (改装・仕分け)	保税地域に蔵置されている貨物に対して関税法第40条第1項に基づく改装・仕分け、またはスプリット情報仕分けを行う。 本業務を行った場合は、取扱保税蔵置場の管理者により「貨物取扱確認登録(改装・仕分)(CFS)」業務が必要となる。 また、本業務で登録した情報の取消しは、取扱保税蔵置場の管理者が本業務で取消しを行うことができる。
CFS 貨物取扱確認登録 (改装・仕分け)	「貨物取扱登録(改装・仕分)(CHS)」業務により改装・仕分けまたはスプリット情報仕分けされた貨物の取扱確認を行う。 また、CHS業務により仕分けた件数の変更を行う。
CHN 貨物取扱登録 (内容点検)	保税地域に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項に基づく「内容点検」「その他の手入れ」を行う場合に本業務により必要事項を登録する。
CHC 貨物取扱取消 (内容点検)	CHN業務で行った登録の取消しを行う。
CHT 貨物取扱登録 (特殊貨物)	※蔵置料金計算を行う保税蔵置場が利用する業務となる。 エサの供給、運動等を必要とする動物またはドライアイスの供給が必要な要冷蔵貨物についての取扱作業を通関業等から依頼されている場合に登録を行う。 また、本業務で登録済の取扱情報の取消しを行う。

CHS(貨物取扱登録 (改装・仕分))呼出し 入力画面

処理区分 ☐

A W B 番号* -

仕分数 ☐

取扱 保税蔵置場

スペース: 改装・仕分け
S: 情報仕分け
R: 時間延長
X: 取消し

「X: 取消し」は、蔵置場のみ登録可能です。
(他所蔵置場所の場合は、税関)

CHS01(貨物取扱登録 (改装・仕分)) 入力画面

税関官署 ☐ 取扱 保税蔵置場 仕分数 ☐ 処理区分 ☐

取扱開始日時 / / - : : 取扱終了日時 / / - : :

A W B 番号* -

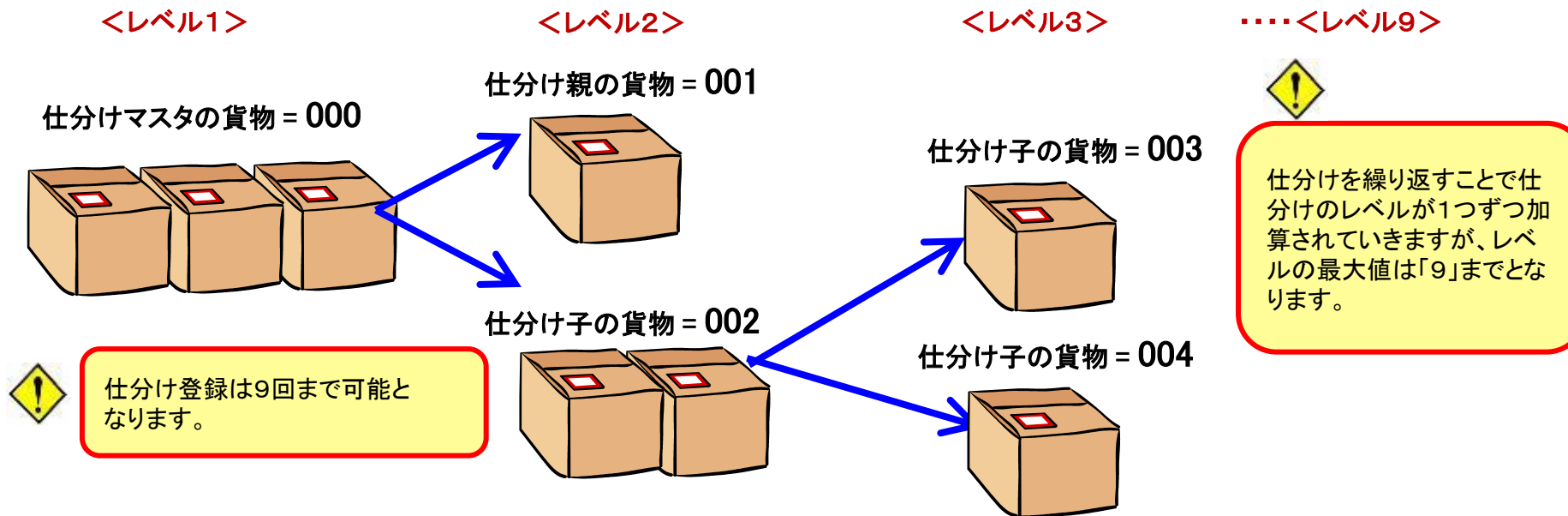
	終了	個数	重量	品名	SPC	メモ
01	☐	☐				
02	☐	☐				
03	☐	☐				
04	☐	☐				
05	☐	☐				
06	☐	☐				
07	☐	☐				
08	☐	☐				

改装・仕分けの場合は、2以上を入力

入力した仕分数より実際に仕分けした貨物の件数が少ない場合は、無効としたい欄に「E」を入力
(入力した欄以降はCHS業務処理対象外となる。)

S: 情報仕分けの場合は、仕分け親の貨物の蔵置個数と等しいこと

CHS業務により払い出される枝番について



1. 入力された仕分数より仕分け子枝番を払いだします。1件の貨物に対して仕分けできる件数は999件までとなります。ただし、情報仕分けの場合は、1件のみの仕分け子枝番の払い出しとなります。
2. 仕分け子枝番は、既に払い出されている最大枝番の次の番号を連番で払い出します。(CHSで取消を行った場合も同様です。)

CFS(貨物取扱確認登録 (改装・仕分))呼出し 入力画面

A W B 番号 * -

増加仕分数

CFS01(貨物取扱確認登録 (改装・仕分)) 入力画面

取扱変更 ☐ 増加仕分数

A W B 番号 (親) * -

	追加 ロケーション	枝番	個数	重量	品名	事故	手作業	終了
01								
02								
03								
04								
05								
08								

- (1) 仕分数に増分がある場合に入力
- (2) 「0」は入力不可
- (3) 増加仕分数が登録されている場合は、入力不可
- (4) 情報仕分けの場合は、入力不可

情報仕分けの場合は、CHS業務で入力された個数と等しいこと

(1) CHS業務により仕分けられた数より、実際の仕分数が少なかった場合は「E」を入力(入力した欄はCFS処理対象外となる)

例: 当初3件に仕分けする予定が、2件となった場合、
3行目終了欄に「E」入力

(2) 情報仕分けの場合は、先頭欄に入力不可

CHN(貨物取扱登録 (内容点検)) 入力画面

税関官署 ☐ 取扱種別* ☐ 保税蔵置場* ☐

取扱開始年月日・時刻* 2010/09/17 - : から

取扱終了年月日・時刻* 2010/09/17 - : まで

AWB番号

Y:内容点検の場合
N:その他の取扱いの場合

01 -

02 -

03 -

04 -

05 -

06 -

07 -

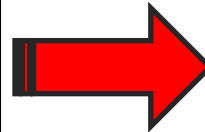
08 -

09 -

10 -

内容点検を行うAWB番号を
必須入力

行ったCHNを
取り消すには...



CHC(貨物取扱取消 (内容点検)) 入力画面

貨物取扱番号*

AWB番号

01 -

02 -

03 -

04 -

05 -

06 -

07 -

08 -

09 -

10 -

CHNで払い出された貨物取
扱番号を必須入力

取消しを行うAWB番号を
必須入力

- ・「内容の点検」とは、貨物を開披してその内容品の品質若しくは数量を点検し、またはその機能について簡単な点検を行うことをいう。
- ・「その他の手入れ」とは、貨物の記号、番号の刷換えその他貨物の現状を維持するために行うさびみがき、油さし、虫ぼし、風入れ、洗浄及びワックスかけ等をいう。

CHT(貨物取扱登録(特殊貨物)) 入力画面

税関官署 ☐ 貨物種別* 処理区分

取扱開始年月日・時刻 2010/09/17 - : : から

取扱終了年月日・時刻 2010/09/17 - : : まで

スペース:登録
C:取消し

AWB番号	投入量	単価	区分	備考	個数
01 -					
02 -					



蔵置料金計算を行う保税蔵置場が利用する業務です。

I:ICE(ドライアイスを投入する必要のあるもの)
A:AVI(犬、猫、猿等の動物の場合で、エサの投入または運動等を必要とするもの)
O:OTHER(上記以外のもの、例えば消毒等を必要とするもの)



おなじ保税蔵置場に対して複数回登録を行う場合は、先に登録されている種類と、同じ種別の登録のみとなります。違う種別の入力を行うとエラーとなります。

(1)ドライアイスまたはエサの量を入力
(2)区分が「R」の場合は、入力不可
(3)取扱貨物の種類が「A」の場合で、かつ区分がスペースの場合は、必須入力

(1)動物の運動及び小屋清掃要の場合は、「R」を入力
(2)(1)の場合は、取扱貨物の種類が「A」であること
(3)取扱貨物の種類が「A」の場合で、かつ区分がスペースの場合は、投入量に入力があること

第7次NACCSよりCHT業務取消し時に、貨物取扱登録の履歴が削除されない仕様に変更

<取扱関連計算処理について>

次の計算処理の結果を登録しておくことで、**OUT(搬出確認登録(一般))**時に出力される「請求書・領収書・計算書情報」に反映されます。

- ①動物の運動等の取扱累積個数の計算
- ②ドライアイス詰替累積個数の計算
- ③実費累積値の計算
実費の計算(投入量×単価)を行いその値を加算する。
- ④取扱重量の計算処理

$$\frac{\text{入力個数}}{\text{輸入貨物情報に登録されている個数}} \times \text{輸入貨物情報に登録されている重量}$$

蔵置中の保税貨物に行う各種業務一覧(輸出入共通)

AHD 貨物取扱許可申請	保税蔵置場等に蔵置されている貨物について「見本の展示」、「簡単な加工」及び「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により貨物取扱許可申請を行う。
AHI 貨物取扱結果通知 (貨物取扱許可申請)	「貨物取扱許可申請(AHD)」業務で登録された取扱いについて、取扱いが終了した旨を通知する。
AHH 貨物取扱許可申請取消	システムにより行われた貨物取扱許可申請の取消し、または許可の取消しを行う。
MMA 見本持出許可申請	貨物情報が登録されている貨物を見本として一部持出す場合に申請する。 関税法基本通達32-3に規定する包括許可に係る申請はMMAの対象外であり、マニュアルによる申請を行う。 見本持出申請を行った場合、簡易審査扱い(区分1)の場合は即時に、また、書類審査扱い(区分2)の場合は、税関による見本持出審査終了(MME)業務により、見本持出許可通知情報が配信される。<u>第6次NACCSより持出先の入力可能桁数が140桁になりました。</u>
MMO 見本持出確認登録	MMA業務にて許可となった見本を保税地域等から一時持出した場合は、MMO業務にてその旨を登録する。 MMA業務による持出期間終了日の2日後に情報が削除されるため、以降はMMOが実施できなくなる点に留意する。 本業務は任意業務であるが、管理統計資料「貨物取扱等一覧データ」の一時持出年月日に出力する必要がある場合、必須業務となる。MMO業務の取消しは、MMO業務で実施する。
MMC 見本持出取消	MMA業務を行った利用者が、税関の許可前にあらかじめ税関保税担当部門に申し出た後行う。 許可後の場合は、「NACCS登録情報変更願」を税関へ提出し、税関が取り消すこととなる。

AHD(貨物取扱許可申請)入力画面

貨物の区分*
 A W B 番号* -
 申請先税関官署 取扱種別* 取扱保税蔵置場
 取扱開始年月日* / / 取扱開始時刻* : :
 取扱終了年月日* / / 取扱終了時刻* : :
 品目コード
 品名*
 取扱個数* 取扱数量* -
 取扱貨物の明細*
 記事

I: 輸入貨物
 E: 輸出貨物(仮陸揚貨物、積戻し貨物を含む)

F: 見本の展示
 G: 簡単な加工(例示あり)
 H: 簡単な加工(例示なし)
 J: その他これらに類する行為

数量単位コード
 KGM: キログラム
 LBR: ポンド

整数部6桁、小数部3桁

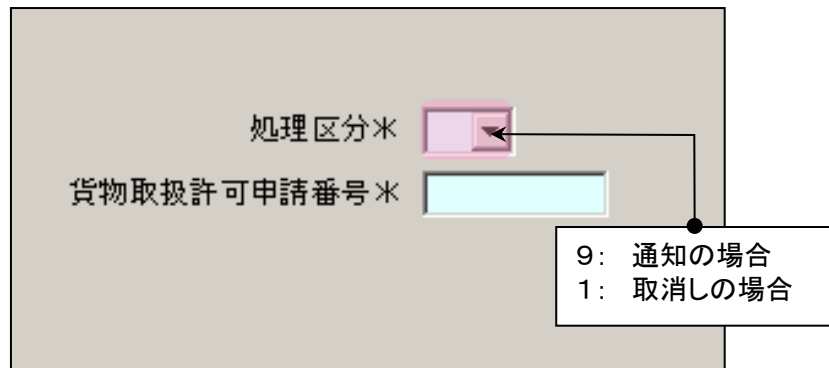
取扱保税蔵置場に蔵置されている個数以下であること



KGM、LBRの単位以外の入力も可能ですが、搬入業務で入力可能な単位は**KGM、LBR**のみのため上記以外の単位を入力してしまうと本来の数量単位と異なることとなってしまいます。
 上記いずれかの単位で入力してください。

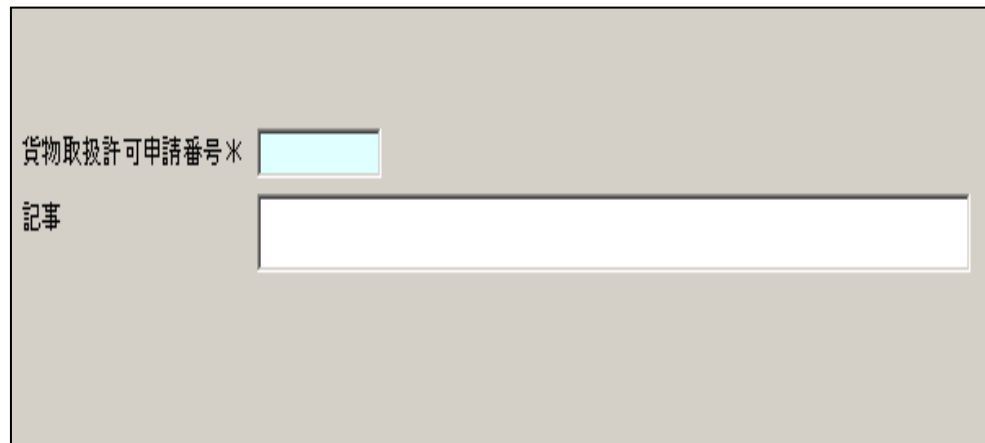
※ここでの入力結果は、管理資料「航空輸出貨物取扱等一覧データ(ABT6300)」、「航空輸入貨物取扱等一覧データ(ABS7000)」に反映されます。

AHI(貨物取扱結果通知)入力画面



「貨物取扱許可申請(AHD)」業務で登録された取扱いについて、取扱いが終了した旨を通知します。また、当該通知を取り消す場合もこの業務を行います。なお、本業務は貨物取扱許可申請を行った利用者への通知が必要な場合に行うこととなります。

AHH(貨物取扱許可申請取消)入力画面



システムにより行われた貨物取扱許可申請の取消しを行います。この業務を行うことができるのは、「貨物取扱許可申請(AHD)」業務を行った利用者となります。

MMA(見本持出許可申請)入力画面

貨物の区分*	I	I: 輸入貨物 R: 輸出貨物(積戻し未通関貨物)		
A W B 番号*				
申請先税関官署	A	(1) 他所蔵置場所に蔵置されている場合は、必須入力 (2) 税関官署を入力する場合は、蔵置場所の管轄税関官署と同一税関内の税関官署を入力 (3) 入力が省略された場合は、蔵置場所を管轄する税関官署を処理対象とする		
蔵置場所				
持出期間開始日*				
終了日*				
持 出 先*			「持出先」欄に全角70桁の日本語入力を可能とする。	
個 数		-		持出しする見本の重量または容積を入力(整数部6桁、小数部3桁)
数 量*		-		
品目コード				
見本品名*				(1) 持出しする見本の価格を入力 (2) 通貨種別コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下第2位まで入力可 (3) 通貨種別コードが「JPY」の場合は、小数点以下入力不可
価 格*		-		
持出事由*	A			
記 事				KNP: 荷主検品 FOD: 他法令該当(食品衛生法) LAW: 他法令該当(食品衛生法以外) OTH: その他



見本持出許可申請を行うと、システムは申請を「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいずれかに選定します。

「簡易審査扱い」に選定された申請は即時に許可となります。「書類審査扱い」に選定された申請は、税関が行う「見本持出許可申請審査終了(MME)」業務により許可となります。その際、保税蔵置場へ「見本持出許可貨物情報(AAL5120)」が出力されます。

MMO(見本持出確認登録)入力画面

処理区分*		9: 一時持出 1: 一時持出の取消し
見本持出許可申請番号*		
一時持出年月日		
一時持出時刻		

「見本持出許可申請(MMA)」業務により登録され許可となった見本を一時持出した場合に、その旨を登録する業務です。
一時持出した旨を取り消す場合も本業務で行うことができます。



本業務は任意業務となりますが、管理資料「航空輸入貨物取扱等一覧データ」または「航空輸出貨物取扱等一覧データ」上に見本持出年月日を出力する必要がある場合は必須業務となります。



業務可能期間は、次のいずれかに該当する日から2日間(日祝除く)となります。

- ①許可(簡易審査扱い)となった持出期間終了年月日
- ②「見本持出取消(MMC)」業務を行った日
- ③税関で「見本持出許可申請審査終了(MME)」業務が行われた場合、持出期間終了年月日

MMC(見本持出取消)入力画面

見本持出許可申請番号＊

● MMA(見本持出許可申請)でシステムから払い出された見本持出許可申請番号を入力

申請の取消しを行うには、あらかじめ税関に申し出てから行う必要があります。



MMA(見本持出許可申請)の許可前は申請者がMMC(見本持出取消)を行うことができますが、許可後は税関がMMC(見本持出取消)を行うこととなります。MMCが行われると保税蔵置場へ「見本持出取消通知情報(AAL5140)」が出力されます。



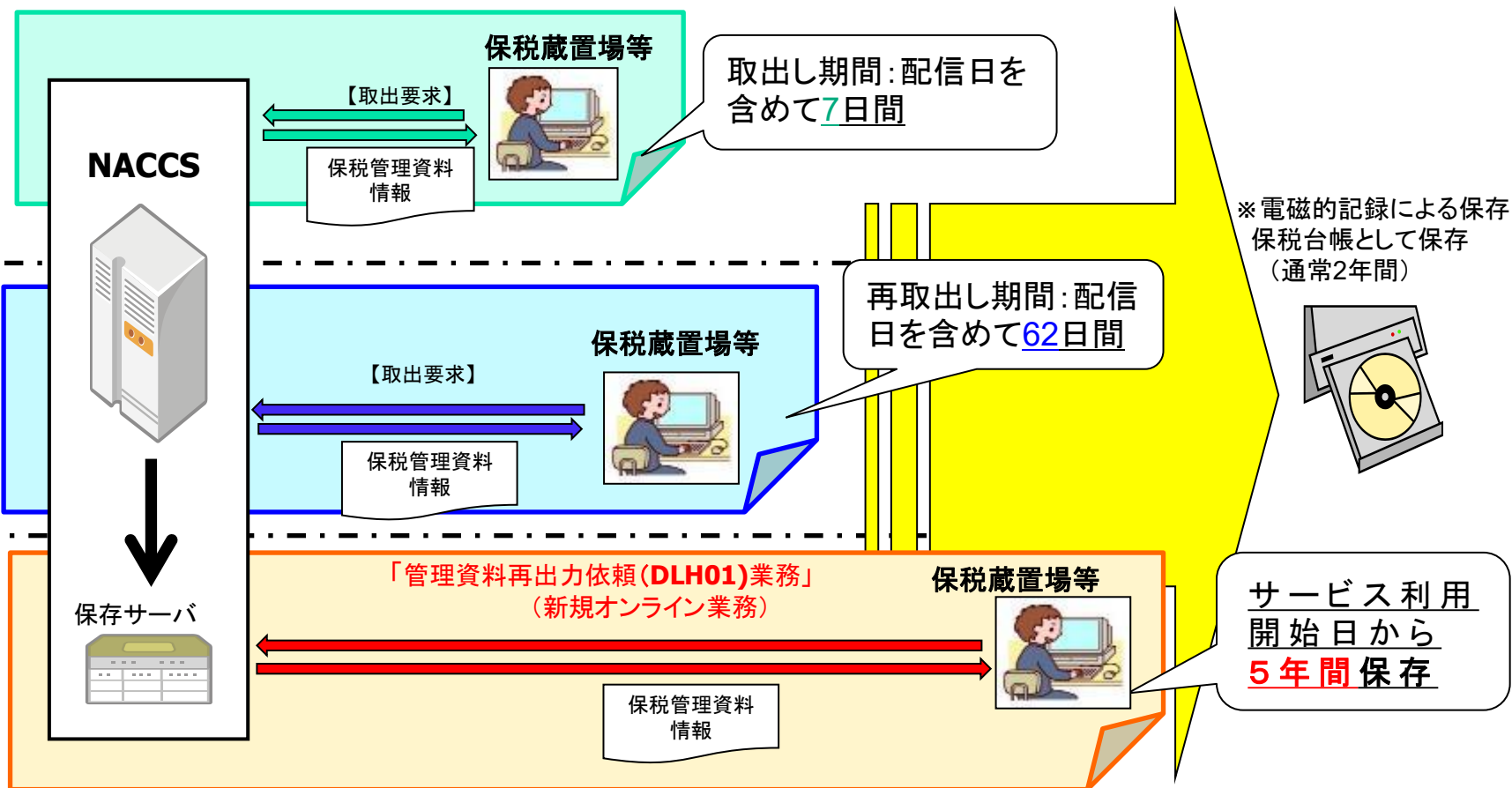
入力された見本持出許可申請番号に対する「見本持出確認登録(MMO)」業務がされていると取消しを行うことができません。この場合、訂正業務がありませんので、訂正を行う場合は取消後に再度申請を行う必要があります。

NACCSの利用について

通常時

再取出し

保存サービス利用



☆保税台帳として利用可能な管理資料情報

- | | | | |
|---|-----|--------------------|---------|
| ① | S13 | 航空輸出貨物取扱等一覧データ(日報) | ABT6300 |
| ② | S14 | 航空輸出貨物搬出入データ(日報) | ABT6400 |
| ③ | T19 | 航空輸入貨物搬出入データ(日報) | ABS6900 |
| ④ | T20 | 航空輸入貨物取扱等一覧データ(日報) | ABS7000 |

○ 取出し済みの管理資料は、以下の手順で展開および確認が可能です。

①「フォルダー」タブの「管理資料電文」をクリック

②管理資料電文が保存されているフォルダが開く
開きたいファイルをダブルクリックし展開

③管理資料電文を表計算ソフトで開く
(画面はMicrosoft社のMS-Excelで展開したもの)

管理資料は社内で確実な管理をお願いいたします。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
搬入日	搬入時刻	搬出日	搬出時刻	搬出取消E	貨物管理番号	船舶	船舶名	入港日	品名	個数		
20080109	'1500	20080110	'1000	0	DSEN2134	JNAC01	NACCS M/A	20080109	GRAPEFRU			
20080109	'1100	20080110	'1530	0	DSEN2134	JNAC01	NACCS M/A	20080109	GRAPEFRU			
20080110	'	20080111	'	0	DSEN2134	JNAC01	NACCS M/A	20080109	GRAPEFRU			
20080109	'1330	20080111	'1500	0	DSEN2134	JNAC01	NACCS M/A	20080109	GRAPEFRU			
20080110	'1800	20080112	'0930	0	DSEN2134	JNAC01	NACCS M/A	20080109	GRAPEFRU			
20080111	'1130	20080112	'1000	0	DSEN2134	JNAC01	NACCS M/A	20080109	GRAPEFRU			
20080110	'	20080113	'	0	DSEN2134	JNAC01	NACCS M/A	20080109	ORANGE,M			
20080111	'1500	20080113	'1100	0	DSEN2134	JNAC01	NACCS M/A	20080109	ORANGE,M			
20080112	'1600	20080113	'1500	0	DSEN227B	JNAC01	NACCS M/A	20080109	ORANGE,M			
					20080113	DSEN227B	JNAC01	NACCS M/A	20080109	ORANGE,M		

○ 定期的に配信される管理資料は、以下の手順で取だします。

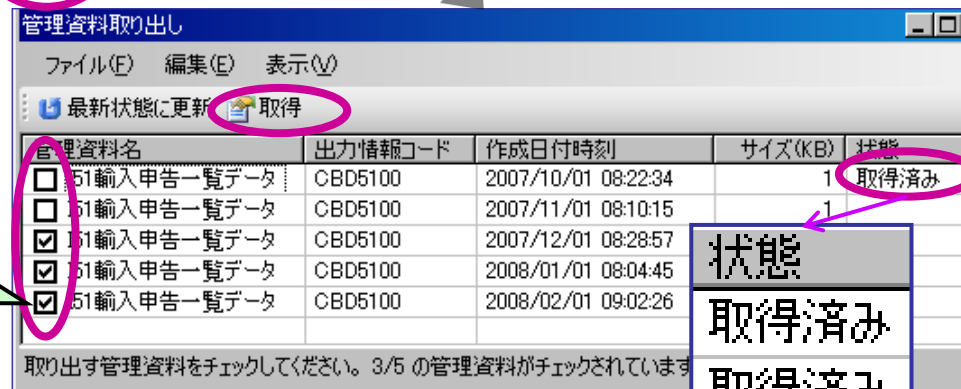
① パッケージソフトの上部メニューから、管理資料取だしをクリックします。



② 取出、または再取出したい管理資料を☑選択。

③ 「取得」ボタンをクリック。

・取出したい管理資料をチェックします
・チェックをまとめて行いたい場合は、
右クリックしサブメニューを利用します



取出した後は「状態」欄が
「取得済み」に変わります



- ・管理資料の通常取出は、配信日を含めて**7日間**(土日祝日を含む)の保存期間中に一度のみ可能です
- ・7日間経過後は、管理資料情報の再取出にて取得します(配信日を含めて**62日間**)
- ・保税管理資料保存サービスを追加お申込みされているお客様は **5年間**保存とし、オンライン業務(DLH01)により必要な期間の資料取だしが可能です

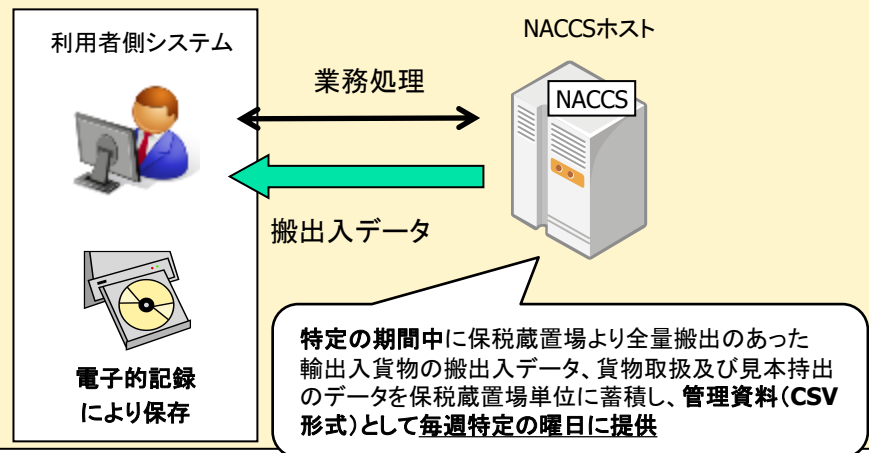
NACCSの管理資料を活用し、保税台帳として取扱うことができます。

留意事項

- ・マニュアル処理された場合、従来どおり別途保税台帳に記帳する必要があります。
具体的な取扱は管轄税関の保税部門にご確認ください。

さらに、保税管理資料保存サービスも提供しています。

保税管理資料データの取出し期間(保存期間)を
5年間(通常は62日間)とするサービス
「保税管理資料保存サービス」を提供しています。
※ご利用にはあらかじめ利用契約の変更手続きが必要となります。
《ご利用料金》1利用者コード毎に月額1,000円



海上貨物関連 管理資料情報名

【G01 輸入貨物搬出入データ】

前週中に保税地域より搬出のあった輸入貨物の搬出入データを保税地域単位に出力する。なお、搬出取消しのあった輸入貨物のデータも出力する。

【G02 輸出貨物搬出入データ】

前週中に保税地域より搬出(船積み含む。以下同様)のあった輸出貨物の搬出入データを保税地域単位に出力する。なお、搬出取消しのあった輸出貨物のデータも出力する。

【G05 貨物取扱等一覧データ】

前週中に貨物取扱登録、貨物取扱許可された貨物の取扱等一覧データを保税地域単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税地域単位に出力する。

保税管理資料保存サービスの詳細につきましては、NACCS掲示板よりご確認ください。

NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 各種資料 > 保税管理資料保存サービス関連資料

航空貨物関連 管理資料情報名

【S13 航空輸出貨物取扱等一覧データ】

前日中に貨物取扱登録(仕分け及び仕合せの場合を除く)、貨物取扱許可された輸出貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力する。

【S14 航空輸出貨物搬出入データ一覧】

前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸出貨物のデータを保税蔵置場単位に出力する。なお、搬出取消しや訂正のあった輸出貨物のデータも出力する。

【T19 航空輸入貨物搬出入データ一覧】

前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸入貨物のデータを保税蔵置場単位に出力する。なお、搬出取消しや訂正のあった輸入貨物のデータも出力する。

【T20 航空輸入貨物取扱等一覧データ】

前日中に貨物取扱登録(改装・仕分けの場合を除く)、貨物取扱許可された輸入貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力する。

利用可能業種：CY、保税蔵置場、航空会社、機用品業

	業務 仕様書 番号	管理資料名	出力情報コード	周期	備考
1	T19	航空輸入貨物搬出入データ（航空）	ABS6900	日報	
2	T20	航空輸入貨物取扱等一覧データ（航空）	ABS7000	日報	
3	S13	航空輸出貨物取扱等一覧データ（航空）	ABT6300	日報	
4	S14	航空輸出貨物搬出入データ（航空）	ABT6400	日報	
5	G01	輸入貨物搬出入データ（海上）	SBS1400	週報	月曜日配信
6	G05	貨物取扱等一覧データ（海上）	SBS1700	週報	火曜日配信
7	G08	輸入貨物コンテナ関連データ（海上）	SBS1800	週報	月曜日配信
8	G02	輸出貨物搬出入データ（海上）	SBT0200	週報	火曜日配信
9	G09	輸出貨物コンテナ関連データ（海上）	SBT0500	週報	火曜日配信

「1 利用者コード」ごとに月額1,000円で

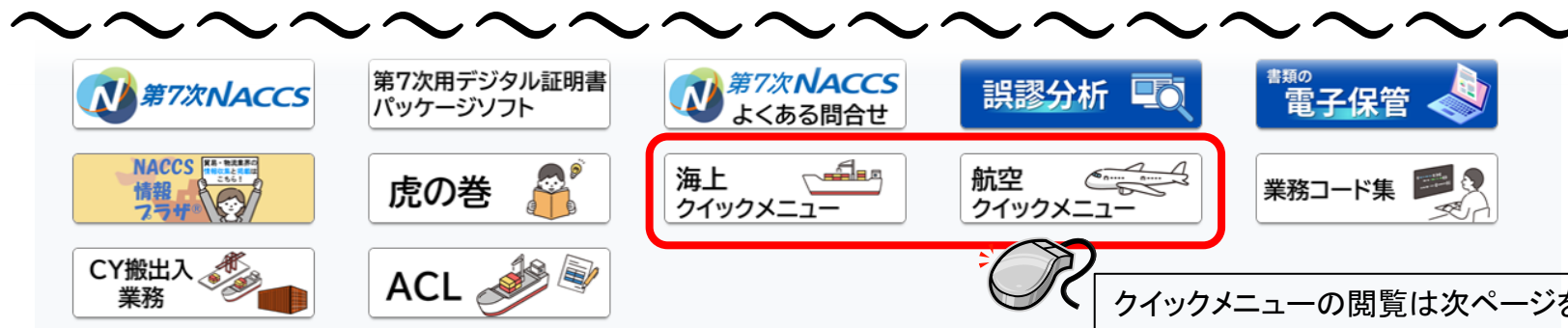
保税管理資料を5年間保存します！！

【お申込み方法】

利用申込の入力例(変更申込) | 「14. 保税管理資料保存サービスの変更」をご参照のうえ、NSS (NACCSサポートシステム) よりお申込ください。



クイックメニューは、業務分野ごとに「業務仕様書」「FAQ(よくある問合せ)」「NACCS業務資料」等を集約し、お客様が日々の業務で使う情報へのリンクをページ内に設定しています。

クイックメニューの閲覧は次ページを参照

TOP NACCSのご利用方法 契約手続(NSS) NACCS業務仕様・関連資料 よくある問合せ NACCS情報プラザ®

関連リンクを表示する▼

航空クイックメニューのご案内

ピックアップメニュー

お知らせ

業務コード集

業務エラーメッセージ

よくある問合せ

業務講習会資料

業務フロー

電算関係税関業務
事務処理要領

業務仕様書

EDI仕様書

仕様変更一覧

システム計画停止
スケジュール

関連システム停止関係
お知らせ

問合せ先一覧

メールでの問合せ

各種資料

日頃より弊社の業務にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。これまでにヘルプデスクや地区協議会の場で、お客様からいただいたご意見等を参考にさせていただき、「業務別クイックメニュー」を新設いたしました。業務分野ごとに「業務仕様書」「FAQ（よくある問合せ）」「業務講習会資料」を一つのページに集約し、業務コード集や「電算関係税関業務事務処理要領」等、お客様が日々の業務で使う情報へのリンクを同ページ内に設定しました。航空業務輸入、海上業務輸入のページには、ヘルプデスクへのお問い合わせの多い原産地識別コード等の情報も収めました。

是非、日々の業務でご活用ください。

航空業務輸出

航空業務輸入

ヘルプデスクへお問い合わせをいただく際のお願い事項

ヘルプデスクへのお問い合わせの際には、以下の情報を事前にご準備ください。

お客様の利用契約に関する情報が確認できると、よりスムーズな対応が可能となりますのでご協力お願いいたします。

(1)新規問合せ:「お客様名」、「5桁の利用者コード(又は6桁の事業所コード)」、「電話番号」

(2)同じ案件:ヘルプデスクがお伝えした「8桁の問合せ番号」

ヘルプデスクへのお問い合わせは、メールでも受付けています。[こちら](#)からご利用ください。

ピックアップメニューから閲覧
したい情報にアクセスするこ
が可能です。

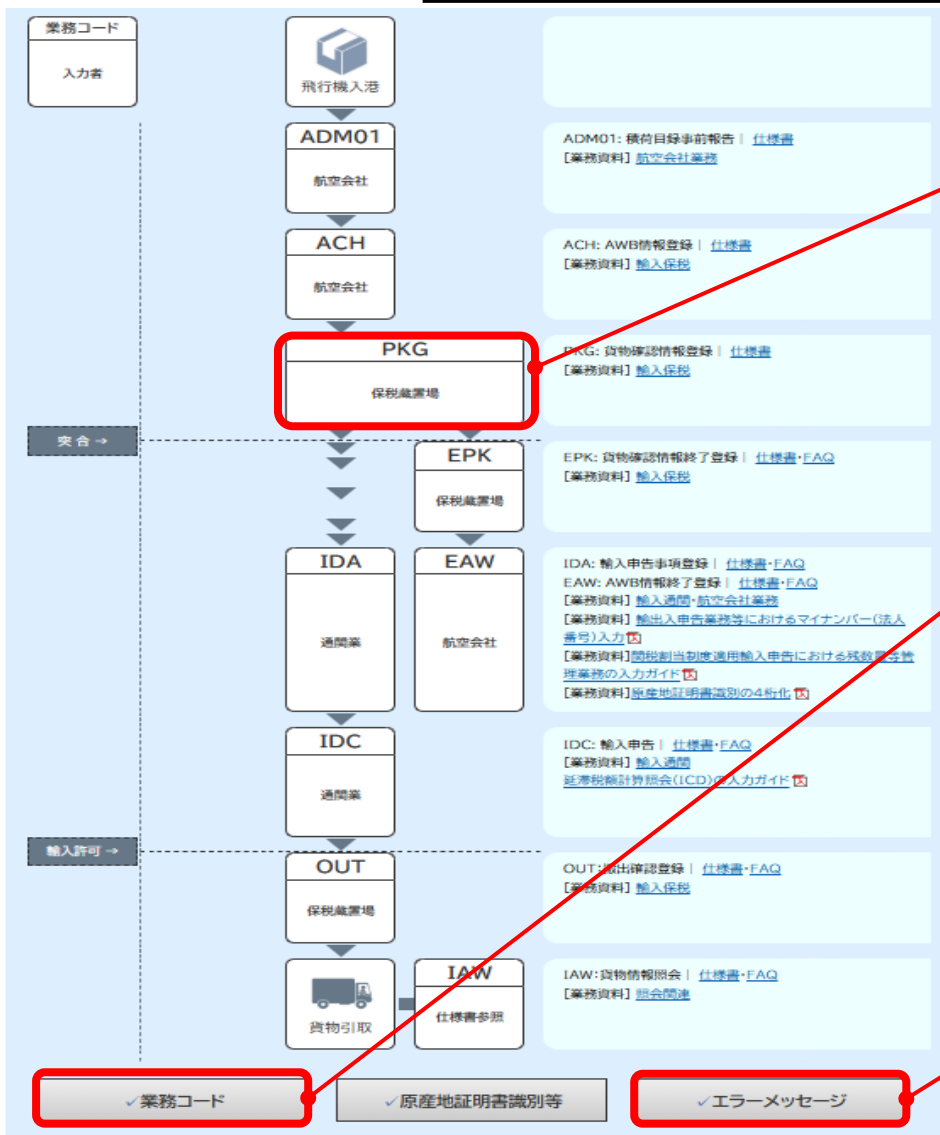
航空業務輸出/航空業務輸入の閲覧は次ページを参照

NACCSのサポート体制のご案内

航空業務輸入

フロー上の業務コードをクリックすると業務仕様書へ

業務フロー内の業務コードをクリックすることで選択した業務コードの仕様書や入力項目を確認できます。ページ下部では業務コード集や原産地証明書識別、業務エラーメッセージ集を確認できるようリンクしています。



※税関手続きについては、税関業務事務処理要領をご参照ください

税関関係税関業務事務処理要領

4505 PKG 貨物確認情報登録

業務項番	4505
業務コード	PKG
業務名	貨物確認情報登録
業務概要	外国貿易機から取卸された外国貨物について、最初に搬入蔵置される保税蔵置場において、AWB単位に貨物個数及び貨物重量等、貨物の確認結果を入力する。
入力項目 入力画面	概要 処理フロー 入力項目 入力画面

業務コード集(NACCS)

■ 共通 航空 海上

■ 共通

	コード名称	データ	最新データ掲載日	前回との差分
C-1	BP申請事由コード	CSV形式	2021.1.4	CSV形式
C-2	NACCS用品目コード(98類)	CSV形式	2025.7.1	CSV形式
C-3	NACCS用品目コード(少額輸入貨物)	CSV形式	2025.7.1	CSV形式
C-4	NACCS用品目コード(輸出)	CSV形式	2023.1.4	CSV形式

業務エラーメッセージ集

○変更対象業務

プログラム変更等により、エラーメッセージが変更となる業務のエラーメッセージです。

[変更分エラーメッセージ 20250702](#) (2025/7/2(水)リリース)

[変更分エラーメッセージ 20250821](#) (2025/8/21(木)リリース)

○エラーメッセージ(2025/7/2更新)

一括取得用zipファイルと、業務別取得用のエラーメッセージです。

[1](#) [2](#) [3](#) [A](#) [B](#) [C](#) [D](#) [E](#) [F](#) [G](#) [H](#) [I](#) [J](#) [K](#) [L](#) [M](#) [N](#) [O](#) [P](#) [Q](#) [R](#) [S](#) [T](#) [U](#) [V](#) [管理資料](#)

業務コード	備考
一括取得用エラーメッセージ	
1A	
1BA	
1BR	

サポート体制

■ お問い合わせ窓口

事務所	電話番号	FAX番号	運営時間
ヘルプデスク	 0120-794550	 0120-794-529	終日

NACCSセンターではヘルプデスクを開設し、24時間・365日体制で問い合わせ対応を行っています。

ヘルプデスクでは、お客様がご利用されるNACCS掲示板に掲載しているコンテンツのご案内を始めとして、お客様からのお問い合わせ対応による経験と実績を基に、NACCSのシステム、パッケージソフト及びネットワーク並びに利用申込手続き等について、お客様からの電話等でのお問い合わせにおける初期対応を担当しています。